



消 防 年 報

令 和 6 年 度 版



本署 小型救助車



本署 高規格救急車 (本部救急2)

八幡浜地区施設事務組合 消防本部

令 和 7 年 刊 行

一 目 統 計 表

令和 7年4月1日現在

概 況	構 成 市 町	面 積	人 口	世 帯 数
	八 幡 浜 市 伊 方 町	226.48km ² 八 幡 浜 市 132.65km ² 伊 方 町 93.83km ²	37,265人 八 幡 浜 市 29,625人 伊 方 町 7,640人	19,419世帯 八 幡 浜 市 15,206世帯 伊 方 町 4,213世帯

予 算 人 事	予 算	組 織	職 員 数	職 員 平 均 年 齢
	1,108,413千円	消防本部 1 消 防 署 1 分 署 3	定数 107名 実員 104名 (男101名・女3名)	42.73才

車 両 水 利	ポンプ車・タンク車	特殊車両等	救 急 車	水 利
	普通消防ポンプ車 5台	はしご車 1台 救助工作車 1台 赤バイ 5台 水難救助車 1台 広報車 3台 予備救急車 1台 資機材搬送車 1台 重機搬送車(重機含む) 1台	化学自動車 2台 指揮車 1台 支援車 1台 山林火災活動車 1台 小型P付水槽車 1台 軽資機材搬送車 1台 査察車 1台 小型救助車 1台	高規格救急車 5台

予 防	防火対象物	危険物施設	住宅用火災警報器設置率	幼少年消防クラブ
	1,509施設 八 幡 浜 市 1,129施設 伊 方 町 380施設	187施設 八 幡 浜 市 98施設 伊 方 町 89施設	81% (設 置 率) 64% (条 例 適 合 率)	16団体 400人

火災件数等 (令和6年中)	火 災 件 数	死 傷 者	出 火 原 因	損 害 額
	15件 八 幡 浜 市 12件 伊 方 町 3件 西予市三瓶町 0件	死者 2人 負傷者 1人	1位 たき火 2件 2位 たばこ ストーブ他3 各1件 ※原因不明を除く	136,447千円

救急件数等 (令和6年中)	救 急 件 数	救急事故種別	救急搬送人員	熱中症搬送者数
	2,656件 八 幡 浜 市 1,890件 伊 方 町 467件 西予市三瓶町 299件	1位 急病 1,657件 2位 一般負傷 522件 3位 転院搬送 294件	2,276人 八 幡 浜 市 1,656件 伊 方 町 385件 西予市三瓶町 235人	65人

通 信 (令和6年中) 消防団	119番受信回数	気 象	団 数	団 員 数
	3,610件	最高気温 36.0℃ 最低気温 -1.2℃ 総雨量 1,386.5mm	2団 八幡浜市消防団 伊方町消防団	八幡浜市 定数 757人 実員 683人 伊方町 定数 544人 実員 453人

目 次

八幡浜地区施設事務組合の位置及び地勢・・・ 1・2

総 務 編

組合消防のあゆみ・・・・・・・・・・・・・・・・	3～13
消防組織・・・・・・・・・・・・・・・・	14
消防職員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・	15
消防本部の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・	15～17
消防署の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・	18
消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・	19
管内市町別人口・世帯数・面積・・・・・・・・	19
消防吏員・消防車等に対する	
人口及び世帯数等の割合・・・・・・・・	19
消防力の基準と現勢・・・・・・・・・・・・・・・・	20
消防職員年齢調・・・・・・・・・・・・・・・・	21
消防職員勤務年数調・・・・・・・・・・・・・・・・	21
消防職員居住地状況・・・・・・・・・・・・・・・・	22
消防学校入校状況・・・・・・・・・・・・・・・・	22
救急救命士研修所入所状況・・・・・・・・	22
消防職員の免許・特殊技能資格取得状況・・	23
組合消防の予算額・・・・・・・・・・・・・・・・	24
組合消防の2市1町負担金・・・・・・・・	24
消防相互応援協定等・・・・・・・・・・・・・・・・	25～26

予 防 編

消防用設備等を必要とする	
防火対象物数・・・・・・・・	27
防火管理者選任義務対象物数・・・・・・・・	28
防火対象物中高層建築物	
(4階以上)の現況・・・・・・・・	29

防火対象物梯子架梯率・・・・・・・・	29
防火対象物査察実施状況・・・・・・・・	30
消防法、火災予防条例等による	
各種届出事務処理状況・・・・・・・・	31
建築同意工事別用途別事務処理状況・・	32
危険物施設数・・・・・・・・	33
危険物関係事務処理状況・・・・・・・・	34
危険物手数料及び証明手数料徴収状況・・	35

警 防 編

八幡浜消防通信システム図・・・・・・・・	36
無線施設保有状況・・・・・・・・	37
無線設備状況・・・・・・・・	38
無線設備状況(原子力防災無線)・・	39
無線設備状況(八幡浜市消防団)・・	39
消防ポンプ及び車両・・・・・・・・	40～41
保有機械器具一覧表・・・・・・・・	42～43
原子力防災資機材配備状況表・・・・・・・・	44～45
消防水利施設・・・・・・・・	46

火 災 編

管内火災概況・・・・・・・・	47
市町別火災概況・・・・・・・・	48
月別火災種別発生状況・・・・・・・・	49
月別建物火災状況・・・・・・・・	50
月別建物用途別火災発生状況・・	51
時間帯・曜日・覚知別出火件数・・	52
原因別出火件数、損害額及び順位・・	53

年別出火件数状況	54
----------	----

救 急 編

救急活動一目統計比較	55
市町別救急出場状況	56
月別救急出場状況	57
時間別救急出場状況	58
職業別搬送人員状況	59
年齢区分別搬送人員状況	60
収容所要時間別搬送人員状況	60
傷病程度別搬送人員状況	61
年別救急出場推移	62

救 助 編

救助活動件数及び救助人員の推移	63
救助出動・活動・救助人員の推移	63
事故種別救助活動状況	63
事故種別発生場所別活動件数	64
事故種別活動人員	64
事故種別活動車両区分台数	64
市町別事故種別活動件数	65
月別事故種別活動件数	65
曜日別事故種別活動件数	65

気 象 編

月別気象状況表	66
月別降雨量	67
月別火災発生状況と気象の関係	68

消 防 団 編

消防団の機構	69～70
消防団員の人員並びに装備	71
消防団員の年齢構成	72
消防団員の在職年数	72
消防団員年報酬	73
消防団員出動手当	73

總務編

八幡浜地区施設事務組合の位置及び地勢

当地域は、愛媛県の西南部に位置し、昭和59年4月1日、中核にあたる八幡浜市(東経132度26分18秒・北緯33度27分22秒)と西宇和郡5町(保内町・伊方町・瀬戸町・三崎町・三瓶町)による組合消防体制が整備された地域である。市町村合併に伴い、平成16年4月1日、三瓶町が東宇和郡4町と合併し「西予市」となったが、旧三瓶町の区域については、引き続き当組合が事務を共同処理することとなり、平成17年3月28日、八幡浜市と保内町が合併し「八幡浜市」、同年4月1日、伊方町・瀬戸町・三崎町が合併し「伊方町」となり、2市1町となった。さらに、令和7年3月31日に旧三瓶町が当組合を脱退したことにより、同年4月1日から「八幡浜市」と「伊方町」の1市1町で再発進することとなった。

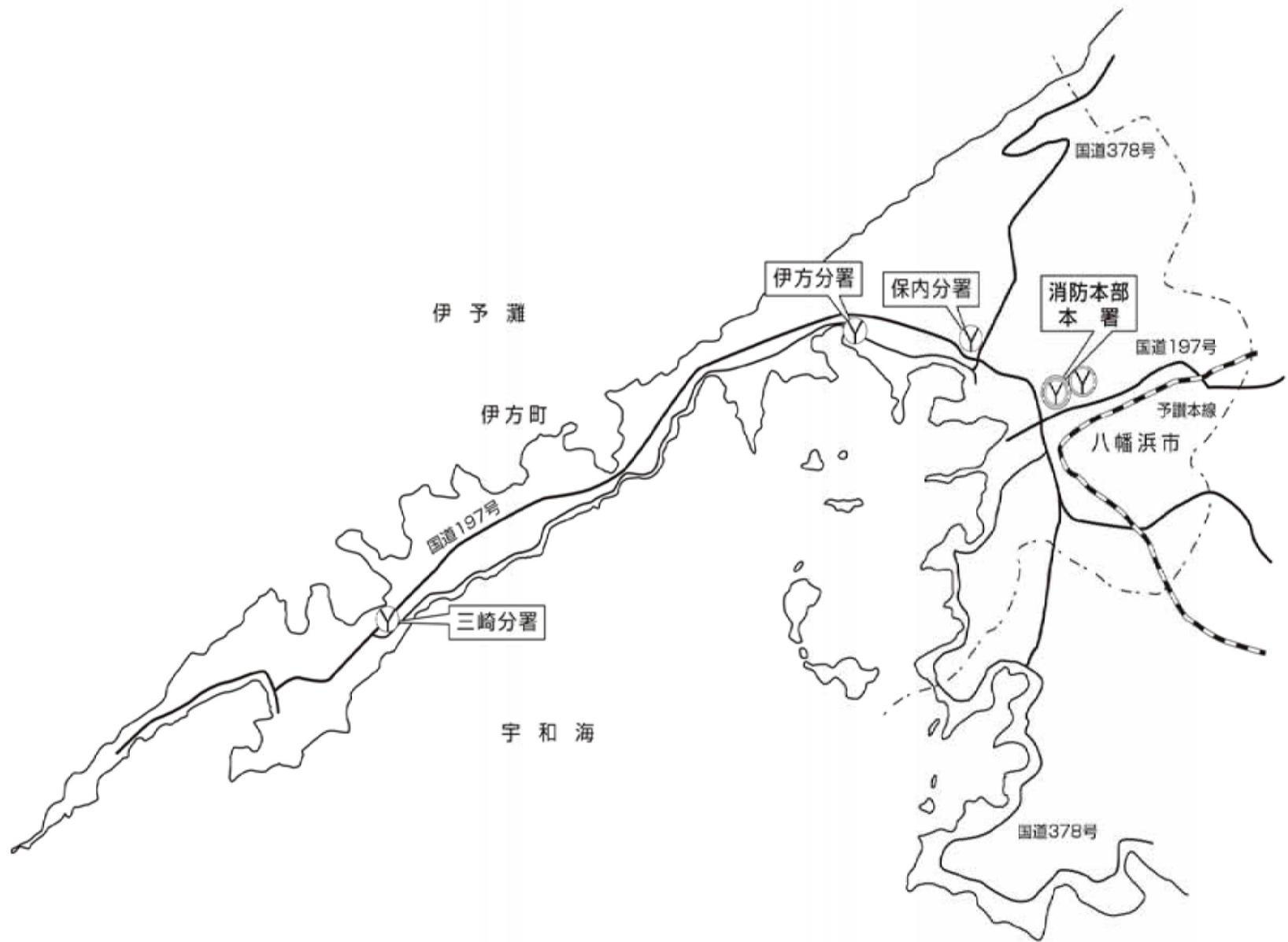
地形は東と南の二方は山に囲まれ、山系を境にして大洲市(大洲地区広域消防管内)と、西予市(西予市消防管内)に接し、北は瀬戸内海の伊予灘に山が海岸まで隣接し、またリアス式海岸特有の入江が多く、細長い佐田岬半島が延々52kmにわたり豊後水道に延びている。

また、これらの地域のほとんどが山間地帯であり、平坦部は八幡浜市・保内町にわずかに開け、市街地を形成しているが、その他の地域は山すそと海岸のわずかな平坦部に集落が点在している。

しかし、当地域は四国の最西端に位置することから、九州大分県の各都市を結ぶ海上交通の基点とともに、陸上交通としては、国道197号が大分市まで通じている。

また、漁業基地港としても西日本屈指の港としてひらけている。





組 合 消 防 の あ ゆ み

1 組合消防の発足

昭和57年八幡浜市を中核とする1市5町（八幡浜市・保内町・伊方町・瀬戸町・三崎町・三瓶町）で広域消防の機運が高まり、常備消防と救急体制の確立を図るため、組合消防設立に向けてその手続きがなされた。

昭和57年 7月14日	第1回広域消防事務組合設立に関する事務打合せ開催（計画案の説明）
昭和57年 7月21日	第2回同上（計画案の審議）
昭和57年 8月12日	第3回同上（同 上）
昭和57年 9月 4日	第4回同上（政令指定申請の検討）
昭和57年 9月14日	保内町議会全員協議会で広域消防事務組合設立計画案及び八西施設事務組合規約の変更についての事前説明を行う。
昭和57年 9月16日	八幡浜市議会全員協議会で同上。
昭和57年 9月21日	瀬戸町議会全員協議会で同上。
昭和57年 9月22日	伊方町議会全員協議会で同上。 三瓶町議会全員協議会で同上。
昭和57年10月12日	三崎町議会全員協議会で同上。
昭和57年12月	1市5町の各定例議会において八西施設事務組合規約の変更が議決された。
昭和58年 4月 1日	愛媛県知事から八西施設事務組合規約の変更許可があり、八幡浜地区施設事務組合となった。
昭和58年 4月 2日	5町は自治大臣から消防本部及び消防署を置かなければならない政令指定を受けた。
昭和58年 6月 6日	八幡浜地区施設事務組合議会で八幡浜地区施設事務組合消防本部及び消防署の設置等に関する条例が議決された。
昭和58年 8月 6日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受けた。
昭和58年 9月 1日	消防職員21名を採用。（9月13日から昭和59年3月9日まで愛媛県消防学校へ入校）
昭和58年11月24日	日本防火協会から防火広報車の寄贈を受けた。
昭和58年12月24日	愛媛県共済農業共同組合から救急自動車の寄贈を受けた。
昭和59年 3月13日	広報車1台を購入した。
昭和59年 3月19日	ポンプ自動車3台、救急自動車1台及び広報車2台を購入した。
昭和59年 3月	瀬戸町・保内町・三瓶町に分署庁舎が落成した。 3分署に無線機一式を配備した。
昭和59年 3月30日	広域消防業務開始を目前に消防観閲式を行った。

2 広域消防業務開始

昭和59年 4月 1日 八幡浜市消防本部の職員37人を採用し、事務職員 1人を八幡浜市から派遣され、職員は59人となり、

消 防 本 部	8人	} の配置となった。
本 署	28人	
第 一 分 署	9人	
第 二 分 署	7人	
第 三 分 署	7人	

本部の庁舎及び備品は八幡浜市から無償で引継ぎ、業務を開始した。

職員条例定数を86名と定める。

職員13人を採用し72人となった。(13人は4月11日から9月28日まで愛媛県消防学校へ入校)

昭和59年10月 1日 13人の配置で、

消 防 本 部	10人	} となった。
本 署	29人	
第 一 分 署	11人	
第 二 分 署	11人	
第 三 分 署	11人	

昭和60年 4月 1日 職員8人を採用し、80人となった。(8人は4月9日から9月27日まで愛媛県消防学校へ入校)

故野本吉兵衛氏から寄付金を受け、コンビネーションマシン等一式を購入した。

昭和60年 9月30日 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車 1台の寄贈を受けた。

昭和60年10月 1日 8人の配置で、

消 防 本 部	13人	} となった。
本 署	30人	
第 一 分 署	12人	
第 二 分 署	13人	
第 三 分 署	12人	

昭和61年 3月25日 消防本部及び本署の庁舎が落成した。

救急指令装置B型を購入した。

昭和61年 4月 1日 新庁舎で業務を開始した。

昭和62年 4月 1日 昭和62年3月末で3人退職したため、職員数77人となった。

昭和62年10月26日 30m級はしご付消防自動車を購入した。

昭和63年 4月 1日 昭和63年3月末で2人退職し、欠員4人を新規採用し、職員79人となった。
(4人は4月7日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)

- 平成元年 6月 2日 八幡浜地区危険物安全協会から防火指導車の寄贈を受けた。
- 平成 2年 2月12日 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受けた。
- 平成 3年 4月 1日 平成3年3月末で4人退職し、7人を新規採用して職員82人となった。
(7人は4月8日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)
- 平成 3年10月 1日 7人の配置で、
- | | | |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 11人 | } となった。 |
| 本 署 | 34人 | |
| 第 一 分 署 | 12人 | |
| 第 二 分 署 | 13人 | |
| 第 三 分 署 | 12人 | |
- 平成 3年12月 6日 救助工作車を購入した。
- 平成 4年 2月27日 日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受けた。
- 平成 4年 4月 1日 平成4年3月末で1人退職したため、職員数81人となった。
水難救助隊発隊
- 平成 5年 3月31日 消防ポンプ自動車1台(本署)を更新した。
- 平成 5年 4月 1日 平成5年3月末で1人退職し、欠員6人を新規採用し、職員86人となった。
(6人は4月5日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)
- 平成 5年10月 1日 6人の配置で、
- | | | |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 13人 | } となった。 |
| 本 署 | 33人 | |
| 第 一 分 署 | 13人 | |
| 第 二 分 署 | 14人 | |
| 第 三 分 署 | 13人 | |
- 平成 5年11月12日 水槽付ポンプ自動車(本署)を更新した。
- 平成 6年10月31日 愛媛県共済農業共同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、第二分署の救急自動車を更新した。
- 平成 7年 1月31日 救急自動車(本署)を高規格救急自動車に更新した。
- 平成 7年 3月22日 西南土建株式会社から高度救命処置訓練用資機材の寄贈を受けた。
- 平成 7年 4月 1日 平成6年8月の組合議会において、職員条例定数を86人から97人に増員した。
平成7年3月末で1人退職し、9人を新規採用して職員94人となった。
(9人は4月10日から9月29日まで愛媛県消防学校へ入校)
- 平成 7年 4月17日 1人退職し、職員93人となった。
- 平成 8年 3月 8日 消防ポンプ自動車(810 水槽付)(第一分署)を更新した。
- 平成 8年 4月 1日 平成8年3月末で1人退職し、5人を新規採用して職員97人となった。
(5人は4月8日から9月27日まで愛媛県消防学校へ入校)

- 平成 8年10月 1日 5人の配置で、
- | | | |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 13人 | } となった。 |
| 本 署 | 38人 | |
| 第 一 分 署 | 15人 | |
| 第 二 分 署 | 16人 | |
| 第 三 分 署 | 15人 | |
- 平成 8年11月12日 1人退職し、職員96人となった。
- 平成 9年 4月 1日 平成9年3月末で1人退職し、事務職員1人（八幡浜市より派遣）を八幡浜市が召還し、職員94人となった。
- 平成 9年 7月25日 八幡浜地区危険物安全協会から防火指導車の寄贈を受けた。
- 平成 9年 9月12日 防火広報車（10人乗）（本署）を更新した。
- 平成 9年12月18日 消防ポンプ自動車（800 水槽付）（第二分署）を更新した。
- 平成10年 4月 1日 平成10年3月末で1人退職し、4人を新規採用して職員97人となった。
（4人は4月6日から10月9日まで愛媛県消防学校へ入校）
愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。
- 平成10年 6月 1日 平成10年5月末で1人退職し、職員96人となった。
- 平成10年 7月18日 西宇和郡瀬戸町川之浜、福島静子氏から高度救命処置訓練用資器材の寄贈を受けた。
- 平成10年11月 1日 4人の配置で、
- | | | |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 13人 | } となった。 |
| 本 署 | 37人 | |
| 第 一 分 署 | 15人 | |
| 第 二 分 署 | 16人 | |
| 第 三 分 署 | 15人 | |
- 平成11年 1月26日 消防ポンプ自動車（800 水槽付）（第三分署）を更新した。
- 平成12年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
- 平成12年 4月 1日 平成12年3月末で1人退職し、2人を新規採用して職員97人となった。
（2人は4月5日から9月29日まで愛媛県消防学校へ入校）
愛媛県消防学校教官に職員1名を派遣した。
- 平成12年 8月11日 広報車（第三分署）を更新した。
- 平成12年10月 1日 2人の配置で、
- | | | |
|---------|-----|---------|
| 消 防 本 部 | 14人 | } となった。 |
| 本 署 | 37人 | |
| 第 一 分 署 | 15人 | |
| 第 二 分 署 | 16人 | |
| 第 三 分 署 | 15人 | |

- 平成12年11月27日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から救急自動車の寄贈を受け、第三分署の救急自動車を更新した。
- 平成13年 4月 1日 平成13年3月の組合議会において、職員条例定数を97人から107人に増員した。
- 平成13年 9月27日 財団法人日本宝くじ協会から消火・通報訓練指導車（けすゾウくん）の寄贈を受けた。
- 平成13年 9月28日 広報車（第二分署）を更新した。
- 平成13年12月10日 救急自動車（第一分署）を高規格救急自動車に更新した。
- 平成14年 3月29日 消防本部第二庁舎が落成した。
- 平成14年 3月31日 愛媛県消防学校教官の派遣を終了した。
- 平成14年 4月 1日 平成14年3月末で1人退職し、4人を新規採用して職員100人となった。

4人の配置で、

消 防 本 部	15人	} となった。
本 署	39人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。

- 平成14年12月16日 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受けた。
- 平成15年 4月 1日 平成15年3月末で2人退職し、職員98人となった。（平成14年4月1日付新規採用者4人は15年4月7日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校）

消 防 本 部	18人	} となった。
本 署	34人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

消防緊急通信指令システム（ 型）を更新し、運用を開始した。

- 平成16年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
- 平成16年 4月 1日 平成16年3月末で1人退職し、5人を新規採用し職員102人となった。（平成16年4月1日付新規採用者5人は4月7日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校）
- 市町村合併により、構成市町が2市4町となる。（平成16年4月1日 三瓶町宇和町他3町が合併し西予市誕生）

消 防 本 部	18人	} となった。
本 署	38人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

平成17年 2月16日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、高度救命処置用資機材を購入し、第二分署の救急自動車を高規格救急自動車に更新した。

平成17年 4月 1日 平成17年3月末で2人退職し、職員100人となった。
市町村合併により、構成市町が2市1町となる。(平成17年3月28日 八幡浜市保内町が合併し、八幡浜市誕生。平成17年4月1日 伊方町・瀬戸町・三崎町が合併し、伊方町誕生)

消 防 本 部	13人	} となった。
本 署	41人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	16人	
第 三 分 署	15人	

平成18年 4月 1日 愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。

平成18年 7月 1日 八幡浜市危機管理室へ職員1人を派遣し、八幡浜市から消防広域再編担当として市職員1人の派遣を受ける。

平成18年12月21日 救急自動車(第三分署)を高規格救急自動車に更新した。

平成19年 4月 1日 平成19年3月末で1人退職し、職員(消防吏員98人・事務吏員1人)99人となった。

消 防 本 部	14人 (事務吏員1人含む)	} となった。
本 署	40人	
第 一 分 署	15人	
第 二 分 署	15人	
第 三 分 署	15人	

平成19年 9月26日 水難救助車を購入した。

平成20年 4月 1日 平成20年3月末で4人退職し、5人を新規採用し職員(消防吏員99人・事務吏員1人)100人となった。

(5人は4月8日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校)

消 防 本 部	20人 (事務吏員1人含む)	} となった。
本 署	38人	
第 一 分 署	14人	
第 二 分 署	14人	
第 三 分 署	14人	

平成20年10月 1日 特殊災害機動部隊発隊

平成20年12月31日 1人退職し、職員（消防吏員98人・事務吏員1人）99人となった。

平成21年 2月26日 高規格救急自動車（本署）を更新した。

平成21年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。

平成21年 5月27日 八幡浜地区危険物安全協会から査察車の寄贈を受けた。

平成21年10月 1日 消防緊急通信指令システム（型）を部分更新した。

平成21年10月26日 救急自動車（本署）を高規格救急自動車に更新した。

平成22年 1月20日 広報車（第一分署）の更新と併せ災害時消防活動2輪車を購入した。

平成22年 3月27日 国際ソロプチミスト八幡浜から災害時消防活動2輪車の寄贈を受けた。

平成22年 4月 1日 平成22年3月末で2人退職し3人を新規採用して職員（消防吏員99人・事務吏員1人）100人となった。

八幡浜市危機管理室へ職員1名を派遣し、八幡浜市から消防広域再編担当として市職員1人の派遣を受ける。

（平成22年4月1日付新規採用者3人は4月6日から9月30日まで愛媛県消防学校へ入校）

消 防 本 部	16人	（事務吏員1人含む）	} となった。
本 署	39人		
第 一 分 署	15人		
第 二 分 署	15人		
第 三 分 署	15人		

災害時消防活動2輪車隊発隊

平成22年10月 1日 総務省消防庁から新発信地表示システムと位置情報通知システムの統合に係る実証実験により、位置情報通知システム（統合型）を整備した。

平成22年12月15日 総務省消防庁から緊急地域安全対策事業として支援車 型の配備を受ける。

平成23年 2月 7日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、第一分署の高規格救急自動車を更新した。

平成23年 2月17日 消防ポンプ自動車（700 水槽付）（本署）を更新した。
山林火災活動車（本署）を更新した。

平成23年 3月23日 30m級はしご付消防ポンプ自動車を更新した。

平成23年 8月23日 第一分署救急車用高度救命処置資機材を購入した。

平成23年11月28日 富士シリシア化学株式会社から災害時消防活動2輪車の寄贈を受けた。

平成24年 3月 2日 指揮車（本署）を更新した。

平成24年 3月 9日 救助工作車 型（本署）を更新した。
電磁波探査装置を購入した。

平成24年 4月 1日 特別救助隊発隊

平成24年 4月30日 1人退職し、職員99人となった。

- 平成24年 7月20日 1人懲戒免職とし、職員98人となった。
- 平成25年 3月 9日 八幡浜みなとライオンズクラブから災害時消防活動2輪車2台の寄贈を受けた。
- 平成25年 3月12日 総務省消防庁から国有財産の無償使用に基づき重機（5t級）及び重機搬送車の配備を受ける。
- 平成25年 4月 1日 3人を新規採用し職員（消防吏員100人・事務吏員1人）101人となった。
（3人は4月3日から9月27日まで愛媛県消防学校へ入校）
- | | | | |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 20人 | （事務吏員1人含む） | } となった。 |
| 本 署 | 38人 | | |
| 第 一 分 署 | 14人 | | |
| 第 二 分 署 | 15人 | | |
| 第 三 分 署 | 14人 | | |
- 八幡浜市総務課危機管理原子力対策室に職員1名を派遣した。
愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。
- 平成25年 6月30日 1人退職し、職員100人となった。
- 平成25年 8月19日 愛媛県医療圏別地域医療連携体制構築事業費補助金の交付を受け、心電図伝送システムを整備した。
- 平成25年12月31日 1人退職し、職員99人となった。
- 平成26年 1月30日 消防ポンプ自動車（810 水槽付）（第一分署）を更新した。
- 平成26年 4月 1日 4人を新規採用し職員（消防吏員102人・事務吏員1人）103人となった。
（4人は4月3日から9月19日まで愛媛県消防学校へ入校）
- | | | | |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 19人 | （事務吏員1人含む） | } となった。 |
| 本 署 | 41人 | | |
| 第 一 分 署 | 14人 | | |
| 第 二 分 署 | 15人 | | |
| 第 三 分 署 | 14人 | | |
- 平成26年 8月25日 スペシャルライズド・ジャパン合同会社からマウンテンバイク6台及びヘルメット6個の寄贈を受け、災害時消防活動二輪車（MTB）隊発隊した。
- 平成26年10月 1日 伊方町総務課危機管理室に職員1名を派遣した。
- 平成27年 4月 1日 消防救急デジタル無線の運用を開始した。
平成27年3月末で1人退職し、3人を新規採用し職員105人となった。
（3人は4月6日から9月25日まで愛媛県消防学校へ入校）
愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課に職員1名を派遣した。
- | | | | |
|---------|-----|--|---------|
| 消 防 本 部 | 22人 | | } となった。 |
| 本 署 | 40人 | | |
| 第 一 分 署 | 14人 | | |
| 第 二 分 署 | 15人 | | |
| 第 三 分 署 | 14人 | | |
- 平成27年10月27日 佐々木ヒサ子氏から高規格救急自動車車両2台の寄贈を受け、本署及び第二分署の高規格救急自動車を更新した。

- 平成27年11月25日 消防ポンプ自動車（CD- 型）（第二分署）を更新した。
- 平成28年 3月31日 愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
八幡浜市総務課危機管理原子力対策室への派遣を終了した。
- 平成28年 4月 1日 八幡浜市総務課危機管理原子力対策室に職員 1 名を派遣した。
消防緊急通信指令システム(指令管制系)を部分更新した。
- 平成28年 6月13日 1人退職し、職員104人となった。
- 平成29年 1月26日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、第三分署の高規格救急自動車を更新した。
- 平成29年 2月28日 化学消防ポンプ自動車 型（本署）を配備した。
- 平成29年 3月31日 愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課への派遣を終了した。
伊方町総務課危機管理室への派遣を終了した。
- 平成29年 4月 1日 2人を新規採用し職員106人となった。
（2人は4月5日から9月22日まで愛媛県消防学校へ入校）
愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課に職員1名を派遣した。
伊方町総務課危機管理室に職員1名を派遣した。
- | | |
|---------|-----|
| 消 防 本 部 | 22人 |
| 本 署 | 41人 |
| 第 一 分 署 | 14人 |
| 第 二 分 署 | 15人 |
| 第 三 分 署 | 14人 |
- } となった。
- 平成30年 3月 9日 八幡浜地区危険物安全協会から軽資機材搬送車の寄贈を受け、本署に配備した。
- 平成30年 3月16日 現地災害対策拠点施設放射線防護対策のため消防本部庁舎を改修した。
- 平成30年 3月19日 第二分署救急車用高度救命処置資機材を更新した。
- 平成30年 4月 1日 平成30年3月末で2人退職し、3人を新規採用し職員106人となった。
（3人は4月4日から9月21日まで愛媛県消防学校へ入校）
愛媛県消防防災航空隊に職員1名を派遣した。
- | | |
|---------|-----|
| 消 防 本 部 | 22人 |
| 本 署 | 41人 |
| 第 一 分 署 | 14人 |
| 第 二 分 署 | 15人 |
| 第 三 分 署 | 14人 |
- } となった。
- 平成30年 9月25日 広報車(第三分署)を更新した。
- 平成31年 3月31日 愛媛県県民環境部防災局消防防災安全課への派遣を終了した。
伊方町総務課危機管理室への派遣を終了した。
八幡浜市からの派遣が終了した。
- 平成31年 4月 1日 平成31年3月末で2人退職し、職員105人となった。
八幡浜市から消防広域再編担当として職員1名の派遣を受けた。
伊方町総務課危機管理室に職員1名を派遣した。
- | | |
|---------|---------------|
| 消 防 本 部 | 22人（事務吏員1人含む） |
| 本 署 | 40人 |
| 第 一 分 署 | 14人 |
| 第 二 分 署 | 15人 |
| 第 三 分 署 | 14人 |
- } となった。

- 令和元年 9月12日 四国名鉄運輸株式会社から資機材搬送車の寄贈を受け、本署に配備した。
- 令和元年 9月26日 広報車(第二分署)を更新した。
- 令和 2年 3月31日 八幡浜市総務課危機管理原子力対策室への派遣を終了した。
- 令和 2年 4月 1日 令和2年3月末で4人退職し、3人を新規採用し職員104人となった。
八幡浜市総務課危機管理原子力対策室へ職員1名を派遣した。
- | | | | |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 23人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署 | 38人 | | |
| 第 一 分 署 | 14人 | | |
| 第 二 分 署 | 15人 | | |
| 第 三 分 署 | 14人 | | |
- 令和 3年 2月 5日 消防ポンプ自動車(CD- 型)(第三分署)を更新した。
- 令和 3年 3月31日 伊方町総務課危機管理室への派遣を終了した。
愛媛県消防防災航空隊への派遣を終了した。
- 令和 3年 4月 1日 令和3年3月末で1人退職し、4人を新規採用し職員107人となった。
伊方町総務課危機管理室へ職員2名を派遣した。
- | | | | |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 24人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署 | 40人 | | |
| 第 一 分 署 | 14人 | | |
| 第 二 分 署 | 15人 | | |
| 第 三 分 署 | 14人 | | |
- 令和 3年11月10日 1人退職し、職員106名となった。
- 令和 4年 2月22日 全国共済農業共同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車車両の寄贈を受け、第一分署の高規格救急自動車を更新した。
- 令和 4年 4月 1日 令和4年3月末で3人退職し、2人を新規採用、1人を再任用し、職員106人となった。
- | | | | |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 26人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署 | 38人 | | |
| 第 一 分 署 | 14人 | | |
| 第 二 分 署 | 14人 | | |
| 第 三 分 署 | 14人 | | |
- 令和 4年 7月31日 1人退職し、職員105名となった。
- 令和 4年12月14日 軽四自動車(本署)を購入した。
- 令和 5年 3月30日 小型動力ポンプ付水槽車 型(本署)を購入した。
- 令和 5年 3月31日 伊方町総務課危機管理室への派遣(2名)を終了した。
- 令和 5年 4月 1日 令和5年3月末で5人退職し、4人を新規採用、3人を再任用し、職員106人となった。
愛媛県消防防災航空隊へ職員1名を派遣した。
伊方町総務課危機管理室へ職員1名を派遣した。
- | | | | |
|---------|-----|------------|---------|
| 消 防 本 部 | 26人 | (事務吏員1人含む) | } となった。 |
| 本 署 | 38人 | | |
| 第 一 分 署 | 14人 | | |
| 第 二 分 署 | 14人 | | |
| 第 三 分 署 | 14人 | | |
- 令和 5年 4月 1日 消防指令システム(指令管制系)及び消防デジタル無線(制御系)を部分更新した。

令和 6年 4月 1日 令和6年3月末で5人退職し、4人を新規採用、2人を再任用し、職員105人となった。

消 防 本 部	23人	(事務吏員1人含む)	} となった。
本 署	40人		
第 一 分 署	14人		
第 二 分 署	14人		
第 三 分 署	14人		

令和 7年 1月23日 本署の高規格救急自動車及び高度救命処置用資器材を更新した。

令和 7年 3月10日 総務省消防庁から国有財産の無償使用に基づき小型救助車の配備を受ける。

令和 7年 3月31日 八幡浜市からの派遣が終了した。

令和 7年 4月 1日 旧三瓶町が当組合から離脱したことにより、構成市町が1市1町となる。
署所再編により、第一分署を三崎分署、第二分署を保内分署に名称変更した。また、伊方町湊浦で伊方分署を新設し運用を開始した。
令和7年3月末で8人退職し、6人を新規採用、2人を再任用し、職員104人となった。

八幡浜市から総務課兼再編準備課員として職員1名の派遣を受けた。

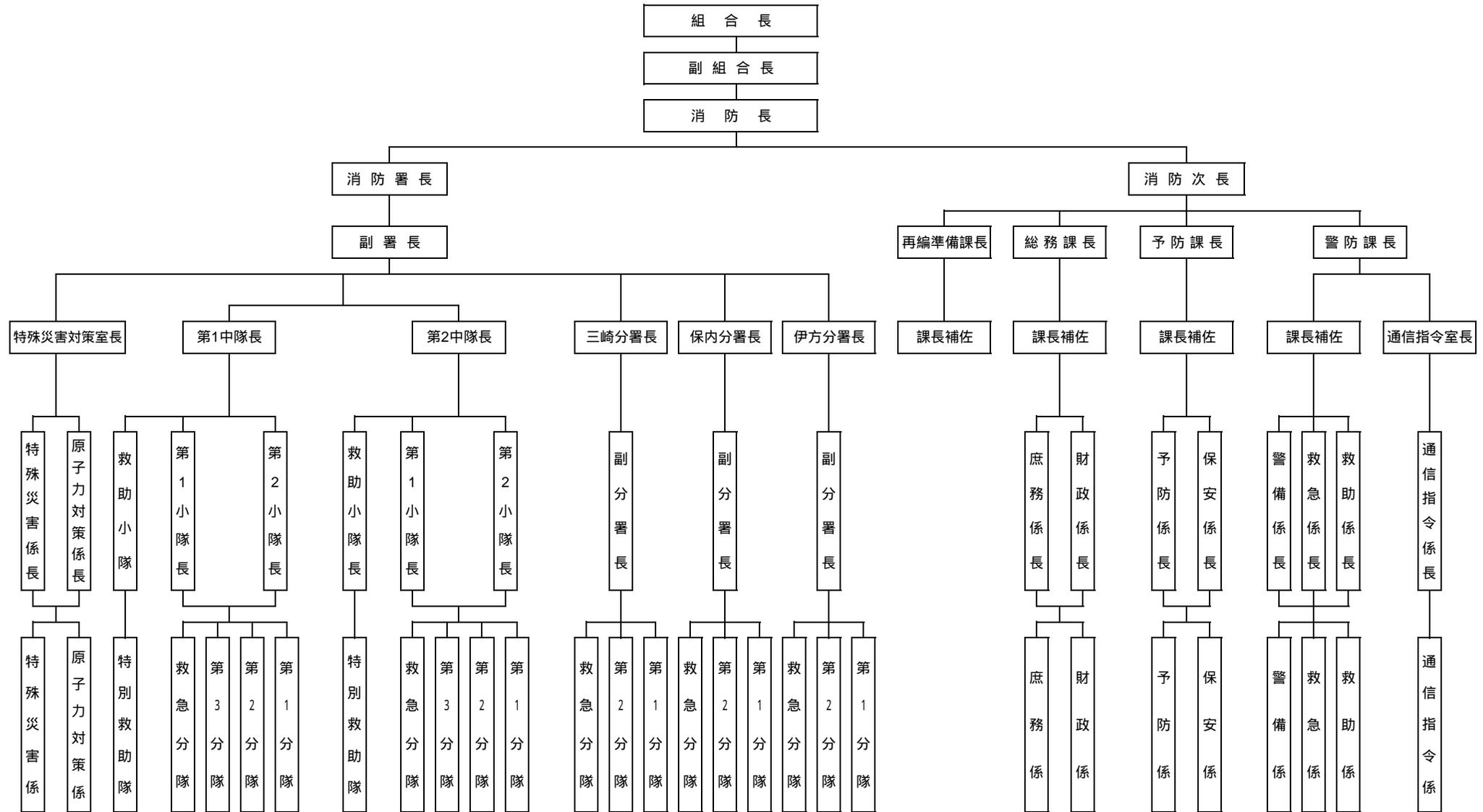
伊方町総務課危機管理室へ職員1名を派遣した。

西予市消防本部へ職員2名を派遣した。

消 防 本 部	26人	(事務吏員1人含む)	} となった。
本 署	41人		
三 崎 分 署	13人		
保 内 分 署	13人		
伊 方 分 署	11人		

八幡浜地区施設事務組合消防組織

令和 7年 4月 1日現在



消 防 職 員 配 置 状 況

(令和 7年 4月 1日現在)

	消防監	消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	小 計	その他	計
消 防 長	1							1		1
消防次長		1						1		1
消防署長		1						1		1
副 署 長		1						1		1
総 務 課		2	1	5		1	5	14	兼務(1)1	15
再 編 準 備 課		1						1	兼務(1)	兼務(1)1
予 防 課		1	2	2				5		5
警 防 課		1	兼務(2)2	兼務(6)	兼務(3)	兼務(1)		兼務(12)3		兼務(12)3
消防署付					1			1		1
特殊災害 対 策 室			兼務(1)	兼務(1)				兼務(2)		兼務(2)
本 署			兼務(2)6	兼務(7)11	兼務(3)5	兼務(1)7	9	兼務(13)38		38
保内分署			1	6	3	1	2	13		13
伊方分署			1	4	4		2	11		11
三崎分署			1	8	2		2	13		13
合 計	1	8	14	36	15	9	20	103	1	104

消 防 本 部 の 事 務 分 掌

(各課共通事務分掌)

- 1 所管事務の庶務に関すること。
- 2 所管事務の調査統計に関すること。
- 3 所管事務に係る文書の保存、整理に関すること。
- 4 所管事務の諸証明に関すること。

(総務課)

- 1 消防の総合企画、調整に関すること。
- 2 儀式、儀礼及び会議に関すること。
- 3 報道機関との連絡調整に関すること。
- 4 公印の管理に関すること。
- 5 消防情報収集及び消防統計に関すること。
- 6 条例、規則及び訓令等の制定、改廃に関すること。

- 7 栄典に関すること。
- 8 文書の收受、発送に関すること。
- 9 職員の任免、進退、賞罰及び身分に関すること。
- 10 職員の人事管理及び服務に関すること。
- 11 職員の給与及び諸手当に関すること。
- 12 職員の安全衛生管理及び福利厚生に関すること。
- 13 職員の教養及び研修に関すること。
- 14 予算の編成及び執行に関すること。
- 15 収入支出命令に関すること。
- 16 財産の管理に関すること。
- 17 物品の需給計画に関すること。
- 18 物品の発注及び契約に関すること。
- 19 物品の収納及び保管に関すること。
- 20 不用物品の処分に関すること。
- 21 その他他課の所管に属しないこと。

(再編準備課)

- 1 消防の再編準備に係る企画、調整、その他に関すること
- 2 職員の人事管理及び服務に関すること
- 3 消防広域・再編に関すること
- 4 消防署所建設に関すること

(予防課)

- 1 火災予防の普及、宣伝に関すること。
- 2 防火管理者の講習、指導育成に関すること。
- 3 建築申請の同意に関すること。
- 4 立入検査及び予防査察に関すること。
- 5 消防用設備等の設置指導に関すること。
- 6 消防用設備等の点検報告に関すること。
- 7 火災原因、損害報告に関すること。
- 8 防火委員会に関すること。
- 9 自衛消防隊に関すること。
- 10 危険物の許可及び指導取締に関すること。
- 11 危険物関係手数料に関すること。
- 12 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）第62条第1項に定める高圧ガス消費者への立入検査に関すること。
- 13 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）第38条の3の規定に基づく液化石油ガス設備工事の届出に関すること。
- 14 その他予防に関すること。

(警 防 課)

- 1 警防計画に関する事。
- 2 消防水利の調査、研究に関する事。
- 3 消防職、団員の訓練指導に関する事。
- 4 消防対象物の査察及び調査に関する事。
- 5 火災警報の発令に関する事。
- 6 気象観測に関する事。
- 7 山林の火入れ及び八幡浜地区施設事務組合火災予防条例(昭和59年条例第3号)第45条に基づく各種届出に関する事。
- 8 水、火災、地震等の防災対策に関する事。
- 9 防災に関する住民啓発に関する事。
- 10 地域防災計画、国民保護計画及び水防計画に基づく消防本部及び消防署の活動に関する事。
- 11 構成市町危機管理室との連携に関する事。
- 12 消防相互応援協定に関する事。
- 13 緊急消防援助隊に関する事。
- 14 災害対策本部等の運営に関する事。
- 15 救急、救助及び潜水の調査研究に関する事。
- 16 有線通信業務及び保全に関する事。
- 17 消防無線通信業務及び保全に関する事。
- 18 水火災、その他災害の受発信に関する事。
- 19 病院との連絡調整に関する事。
- 20 消防用車両及び消防用機械器具の整備保全に関する事。
- 21 消防用燃料の管理に関する事。
- 22 その他警防に関する事。

消防署の事務分掌

- 1 火災の予防及び水火災又は地震等の警戒、防ぎよ、鎮圧に関する事。
- 2 救急業務及び救助業務に関する事。
- 3 消防及び水防訓練に関する事。
- 4 救急、救助及び潜水訓練に関する事。
- 5 署員の教育に関する事。
- 6 消防対象物の立入検査及び査察に関する事。
- 7 火災原因、損害調査に関する事。
- 8 消防用水利調査及び保全に関する事。
- 9 消防用車両及び消防用機械器具の整備保全に関する事。
- 10 消防用燃料の管理に関する事。
- 11 各種消防クラブの訓練指導に関する事。
- 12 消防団員の訓練指導に関する事。
- 13 受付及び消防庁舎の監視に関する事。
- 14 署の庶務に関する事。
- 15 その他消防に関する事。

特殊災害対策室

(1) 特殊災害係

- ア 特殊災害業務の企画及び特殊災害機動部隊の運用に関する事。
- イ 特殊災害機動部隊の教育訓練に関する事。
- ウ 特殊災害に係る資機材の整備及び維持管理に関する事。
- エ 関係機関との連絡調整に関する事。
- オ その他特殊災害業務に関する事項

(2) 原子力対策係

- ア 原子力防災業務の企画に関する事。
- イ 職員の原子力防災に係る教育訓練に関する事。
- ウ 原子力災害に係る資機材の整備及び維持管理に関する事。
- エ 関係機関との連絡調整に関する事。
- オ その他原子力防災業務に関する事項

消防庁舎の現況

(令和 7年 4月 1日現在)

名称	所在地	敷地面積	構造	面積
八幡浜地区施設 事務組合 消防本部・消防署	八幡浜市桧谷三丁目 796番地	1,984.660	鉄筋コンクリート 3階建一部4階	1F 798.23
				2F 411.75
				3F 411.75
				4F 106.02
				延 1,727.75
倉庫 (旧水防倉庫)			鉄骨2階建	1F 33.85
				2F 33.85
				延 67.70
消防本部 東側隣接地	八幡浜市桧谷三丁目791番1	301.920		
	八幡浜市桧谷三丁目791番2	306.730		
消防本部 第2庁舎	八幡浜市桧谷三丁目 799番地4	132.150	鉄骨ALC板 3階建	1F 90.35 2F 97.40 3F 84.59 延 272.34
三崎分署	西宇和郡伊方町 神崎2184番地1	1,470.000	鉄筋コンクリート 2階建	1F 273.38 2F 98.69 延 372.07
保内分署	八幡浜市保内町 宮内1番耕地509番地1	678.175	同上	同上
伊方分署 (仮庁舎)	西宇和郡伊方町 湊浦2番地1		鉄筋コンクリート 2階建	1F 140.02 2F一部 82.00 延 222.02
伽藍山消防無線基地局	西宇和郡伊方町 松2296番地3	364.000	鉄筋コンクリート 2階建	1F 30.47 2F 63.20 延 93.67

管内市町別人口・世帯数・面積

(令和 7年 4月 1日現在)

市 町	人 口	世帯数	面 積	備 考
八幡浜市	29,625 ^人	15,206 ^{世帯}	132.65 ^{km²}	
伊方町	7,640	4,213	93.83	
合 計	37,265	19,419	226.48	

消防吏員・消防車等に対する人口及び世帯数等の割合

(令和 7年 4月 1日現在)

種別	区分	人口	世帯数	面積
消防職員 1人当り		358 ^人	187 ^戸	2.18 ^{km²}
消防ポンプ車 1台当り		7,453	3,884	45.30
救急車 1台当り		7,453	3,884	45.30
署所 1ヶ所当り		9,316	4,855	56.62

消防力の基準と現勢

(令和7年4月1日現在)

区分		消防力の基準		現有消防力		充足率(%)			
消防署所数		4		4		100			
消防車等	消防ポンプ自動車	注	4	4	4	100			
	はしご自動車		1	1	1	100			
	化学自動車		2	注2	2	100			
	救急自動車		5	5	5	100			
	救助工作車		1	1	1	100			
	指揮車		1	1	1	100			
	特殊車両等		18	18	18	100			
	非常用消防自動車		0	0	0	-			
	非常用救急自動車		0	0	0	-			
合計		32		32		100			
消防専用電話装置		1		1		100			
消防救急無線設備		1		1		100			
		算定数(人)		現員数(人)		算定数に対する不足数		算定数に対する比率(%)	
人員	消防隊員	整備台数に対する 人員	156	76	80	-	48.7	/	*100
	救急隊員								
	救助隊員								
	指揮隊員								
	通信員	5	2	3	-	40.0	/	*100	
	予防要員	13	8	5	-	61.5	/	*100	
	専任の予防要員	10	5						
警防要員をもって充てる人員	3	3							
総務事務等の執務のために必要な人員		21		21		0		100 / *100	
合計		192		104		88		54.2 / *100	

平成12年1月20日消防庁告示第1号「消防力の基準」が、平成17年6月13日消防庁告示第9号「消防力の整備指針」に改正される。

注1 消防力の整備指針第10条により、消防ポンプ自動車の数を減じている。

注2 うち1台は消防ポンプ自動車に簡易ラインプロポーションナーを備えたものを含む。

消 防 職 員 年 齢 調

(令和 7年 4月 1日現在)

年齢	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士	小計	その他	計
18歳～20歳								6	6		6
21歳～25歳							1	12	13		13
26歳～30歳							6	2	8		8
31歳～35歳						7	2		9		9
36歳～40歳					1	5			6		6
41歳～45歳					7				7		7
46歳～50歳			4	13					17	1	18
51歳～55歳			3	4	8				15		15
56歳～60歳	1	5	6	7					19		19
61歳～65歳						3			3		3
合 計		1	8	14	36	15	9	20	103	1	104

(平均 42.73歳)

消 防 職 員 勤 務 年 数 調

(令和 7年 4月 1日現在)

年齢	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士	小計	その他	計
5年未満								17	17	1	18
5年～9年							4	3	7		7
10年～14年						4	5		9		9
15年～19年					1	6			7		7
20年～24年					7	2			9		9
25年～29年				1	7				8		8
30年～34年			1	5	14				20		20
35年～39年			2	2					4		4
40年～		1	5	6	7	3			22		22
合 計		1	8	14	36	15	9	20	103	1	104

消防職員居住地状況

(令和7年4月1日現在)

階級 市町別	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士	小計	その他	合計
八幡浜市	1	6	10	26	12	8	16	79	1	80
伊方町		2	2	6			2	12		12
西予市			2	4	2		2	10		10
大洲市					1	1		2		2
計	1	8	14	36	15	9	20	103	1	104

消防学校入校状況

(令和7年4月1日現在)

年度別 科目		59~63	H1~5	H6~10	H11~15	H16~20	H21~25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計	
消防大学校	新任消防長・学校長科								1										1	
	幹部科					2	3	1	1	1	2				1	1		1	13	
	上級幹部科	1	2	2	2	2													9	
	救助科	1	1			1	1			1						1			6	
	救急科				1														1	2
	予防科	1					2							1						4
	火災調査科					1	2	1							1					5
警防科				1	2								1						4	
愛媛県消防学校	初任科	25	13	18	6	5	6	4	3		2	3		3	4	2	3	4	101	
	火災調査科					10	28	5	4	4	2	2	2	2	2	3	2	3	69	
	救急科 課程	24	24	4															52	
	救急科 課程		6	29															35	
	救急標準課程				30	5													35	
	救急科					18	14	3	4	3		2	2	3	4	2	4	4	63	
	救助科				5	4	10	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	40	
	警防科						6	2	2	5	2	2	2	2	2	2			27	
	予防査察科					3	10	7	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2	44	
	予防科			1	2	1													4	
初級幹部科			1		1	7	2	2	3	2	1	1	2	2	3	2	1	30		
山口県消防学校	水難救助科						6		2	1		2						1	12	
香川県消防学校	特殊災害科					4	7	2	2	2			2	2	2	1	1	1	26	
広島県消防学校	中級幹部科												1		1		1		3	
岡山県消防学校	中級幹部科															1		1	2	
合計	52	46	55	47	59	102	29	27	26	14	16	15	18	23	20	17	21	587		

救急救命士研修所入所状況

(令和7年4月1日現在)

年度別 研修所別	H5~10	H11~15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
救急救命東京研修所	1					1			1		1	1	1		1	1	1	1			1	1	1	13
救急救命九州研修所	4	4	1	1	1		1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1		2	1	1	1	30
広島市消防局研修所		2	1	1	1	1	1	1																8
合計	5	6	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	2	2	2	2	51

消防職員の免許・特殊技能資格取得状況

(令和 7年 4月 1日現在)

免許別	階級別	合計	消防監	消防司令		消防司令補		消防士		消防士	その他	
				消防司令	消防司令	消防司令補	消防司令補	消防士	消防士			
自動車免許関係	大型自動車(第1種)	82	1	8	16	34	14	9	0	0		
	中型自動車(第1種)	85	1	8	16	35	14	9	1	1		
	普通自動車(第1種)	104	1	8	16	35	14	9	20	1		
	特殊自動車(第1種)	14	0	3	5	2	4	0	0	0		
	けん引	3	0	0	1	1	1	0	0	0		
	自動二輪車	大型	18	1	3	5	2	2	4	1	0	
	普通	39	0	3	8	18	6	0	4	0		
整備関係	二級整備士(ガソリン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	三級整備士(シャーシ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	アーク溶接	2	0	1	0	0	1	0	0	0		
	ガス溶接	14	1	3	3	5	1	1	0	0		
通信関係	特殊無線技士	1級	3	0	1	0	1	1	0	0	0	
		2級陸海	1	0	0	0	1	0	0	0	0	
		2級陸	24	1	6	10	6	1	0	0	0	
		3級	71	0	1	6	29	12	9	14	0	
	アマチュア無線技士	6	0	2	1	2	1	0	0	0		
救急関係	救急救命士	51	0	4	9	22	10	3	3	0		
	救急科	26	0	0	1	5	2	6	12	0		
	救急標準課程	16	1	4	5	6	0	0	0	0		
	救急課程	5	0	0	1	2	2	0	0	0		
資予防格技者術	防火査察	25	0	2	4	10	6	3	0	0		
	消防用設備等	6	0	1	1	3	1	0	0	0		
	危険物	3	0	0	1	2	0	0	0	0		
危険物・設備関係	危険物取扱者	乙-1	8	0	1	1	3	2	1	0	0	
		乙-2	8	0	1	2	3	1	1	0	0	
		乙-3	8	0	1	1	4	1	1	0	0	
		乙-4	26	0	2	4	8	5	4	3	0	
		乙-5	9	0	2	1	4	1	1	0	0	
		乙-6	9	0	2	1	4	1	1	0	0	
	消防設備士	丙	6	0	1	1	4	0	0	0	0	
		甲	甲-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			甲-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			甲-5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			乙-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			乙-5	3	0	1	0	2	0	0	0	0
			乙-6	15	0	3	4	5	2	1	0	0
その他	ボイラー技士(2級)	1	0	0	0	1	0	0	0	0		
	電気工事士	2	0	0	0	0	1	1	0	0		
	毒物劇物取扱者	1	0	0	0	1	0	0	0	0		
	小型船舶操縦士	23	0	2	2	9	4	1	5	0		
	潜水士	50	0	4	7	17	9	9	4	0		
	特定化学物質作業主任者	13	0	2	3	8	0	0	0	0		
	有機溶剤作業主任者	5	0	2	1	2	0	0	0	0		
	足場組立作業主任者	33	0	4	8	14	6	0	1	0		
	玉掛技能講習修了証	37	1	5	5	14	9	3	0	0		
	移動式クレーン取扱修了証	30	0	3	4	10	9	4	0	0		
	高所作業修了証	1	0	0	0	0	1	0	0	0		
	衛生管理者	4	0	1	1	2	0	0	0	0		
	石油機器技術管理士	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	酸素欠乏危険作業主任者	35	0	5	7	13	7	3	0	0		
	防災士	33	1	4	8	15	4	1	0	0		
	第三種放射線取扱主任者	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
	ウインチ巻上げ機取扱い者	3	0	0	1	2	0	0	0	0		
	車両系建設機械(整地等)	17	0	1	4	6	6	0	0	0		
	車両系建設機械(解体)	17	0	1	4	6	6	0	0	0		
	フルハーネス型墜落制止用器具講習	80	0	1	13	31	12	9	14	0		
伐木の業務に係る特別教育	16	0	0	6	8	2	0	0	0			

(備考) 1 予防技術資格者数は、「消防力の整備指針第34条第3項の規定に基づき、予防技術資格者の資格を定める件」(平成17年消防庁告示第13号)第1条第2号及び附則第4項該当者とする。

組 合 消 防 の 予 算 額

(令和6年度最終予算)

区 分	予 算 額 (千円)	左 の 財 源 内 訳		住民1人あたり 予 算 額 (円)
		負 担 金 (千円)	そ の 他 財 源 (千円)	
消 防 費	1,106,413	1,061,739	44,674	23,759.1
公 債 費				0.0
予 備 費	2,000	2,000		42.9
計	1,108,413	1,063,739	44,674	23,802.0

* 2市1町の人口 46,568人 (令和2年度国勢調査数値)

* その他財源 44,674千円の内訳

前年度繰越金	県支出金	手数料	雑入	組合消防債	国庫支出金
31,327千円	2,327千円	558千円	10,462千円	0千円	0千円

組 合 消 防 の 2 市 1 町 負 担 金

(令和6年度最終予算)

区 分	負 担 金 (千円)	負 担 割 合 (%)	R6年度消防費の 基準財政需要額 (千円)
八 幡 浜 市	574,420	54.0	585,599
伊 方 町	310,611	29.2	316,656
西 予 市	178,708	16.8	182,185
計	1,063,739	100.0	1,084,440

消 防 相 互 応 援 協 定 等

消防組織法第39条関係

名 称	締結年月日	内 容	相 手 先
大洲・西予市・八幡浜 地区消防相互応援協定	H17.12.1	火災その他の災害における消防相互応援協定について	3市 2消防事務組合
愛媛県消防防災ヘリコ プター応援協定	H18.4.1	災害に因る被害を最小限に防止するため、県所有の 消防防災ヘリコプターの応援協定について	愛 媛 県
携帯電話から119番通報 転送に関する協定	H17.10.27	自動車電話・携帯電話からの119番通報直接受信 による転送接続の協定について	八幡浜地区施設事務組合 大洲地区広域消防事務組合 西予市
夜昼隧道内の災害活動 に関する覚書	H12.10.31	南予地区消防相互応援協定に基づく規定を補完する ための夜昼隧道内における消防隊の災害活動につ いて	大 洲 地 区 広 域 消 防 事 務 組 合
笠置トンネル内の災害 活動に関する覚書	H13.2.1	南予地区消防相互応援協定に基づく規定を補完する ための笠置トンネル内における消防隊の災害活動につ いて	西 予 市 消 防 本 部
原子力災害に後発する 一般災害に関する覚書	H13.8.1	原子力災害が発生した場合の後発する一般災害への 対応について	大洲地区広域消防事務組合 東宇和事務組合
愛媛県消防広域相互 応援協定	R2.3.31	大規模な自然災害、火災及び集団救急救助事故等 が発生した場合における消防相互応援について	県下各市町、県下 各消防事務組合
愛媛県消防団広域相互 応援協定	R2.3.31	大規模な自然災害、火災及び集団救急救助事故等 が発生した場合における県内消防団の消防相互応援につ いて	県下各市町、県下 各消防事務組合
南予地区広域消防相互 応援協定	R4.3.31	愛媛県南予地区における大規模火災・その他特殊災 害の発生に際し、市町村及び消防にかかわる一部事 務組合の消防相互応援について	1市、2町、3消防 事務組合

消 防 相 互 応 援 協 定 等

その他の協定等

名 称	締結年月日	内 容	相 手 先
消防相互応援協定 (船舶火災)	S59.12.1	消防相互応援区域内の沿岸港湾及び河川における船舶火災について	宇和島海上保安部 4消防事務組合
救急救命処置に関する協定	H8.1.31	救急救命士法第44条第1項の規定に基づく救急救命処置について	八幡浜医師会
原子力施設における消防活動に関する協定	H12.9.30	発電所構内において、火災等の災害が発生した場合の消防活動に関する協定について	四国電力(株) 伊方発電所
地域の安全・安心対策に関する協定	H21.11.4	住民を犯罪被害、交通事故、火災等から守るための相互協力について	八幡浜警察署
自動車教習所との相互連携・協力の推進に関する協定	H22.9.22	大規模災害発生時及び平時における相互連携・協力について	(株)八幡浜自動車 教習所
消防庁舎等使用不能時における施設使用に関する協定	H25.6.28	相互の機能を最大限に活用し、地域住民の安全確保に寄与するため必要な事項を定める	(株)フジ物流
災害時等における救援物資提供に関する協定	H27.4.1	災害時における救援物資提供に関する協定	(株)四国キャンティーン
大規模災害時等における石油類燃料の供給に関する協定	H29.3.15	大規模災害時における石油類燃料の供給に関する協定	愛媛県石油商業組合 八幡浜支部
場外離着陸場の使用に関する協定	H29.3.22	救急医療用ヘリコプター又は消防防災ヘリコプターの場外離着陸場の使用に関する協定	四国電力株式会社 伊方発電所
大規模災害時における石油類燃料の供給に関する協定及び緊急援護物資調達に関する協定	H29.5.16	大規模災害時における石油類燃料の供給に関する協定 緊急援護物資調達に関する協定	西宇和農業協同組合
施設使用に関する協定	H29.11.24	救急医療用ヘリコプター又は消防防災ヘリコプターの場外離着陸場の使用に関する協定	創価学会
災害時における消防用水等の確保に関する協定	H30.4.23	災害時における消防用水等の確保に関する協定	南予生コンクリート協同組合
災害時における消防活動の協力に関する協定	H30.11.6	災害時における消防活動の協力に関する協定	(一財)愛媛県建設業協会 八幡浜支部
消防業務協定	R1.7.24	船舶火災の消防活動及び水難事故等における救助・救急活動等の相互協力に関する協定	松山海上保安部
災害時等における八幡浜地区施設事務組合消防本部管轄内郵便局と消防本部の相互協力に関する覚書	R7.3.12	八西地区内で災害が発生し、又は災害が発生するおそれがある場合等における相互協力について	八西地域内 郵便局

編 防 予

消防用設備等を必要とする防火対象物数

(令和7年3月31日現在)

防火対象物の別		市町別	八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	合 計
1	イ	劇場等				
	ロ	公会堂等	53	36	19	108
2	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	3			3
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	料理店等				
	ロ	飲食店	23	2	1	26
4		百貨店等	38	5	4	47
5	イ	旅館等	18	32	2	52
	ロ	共同住宅等	229	46	18	293
6	イ	病院・診療所等	25	5	3	33
	ロ	老人短期入所施設等	17	2	5	24
	ハ	老人デイサービスセンター等	24	12	1	37
	ニ	幼稚園等	4		1	5
7		学校	54	12	11	77
8		図書館等	1	1		2
9	イ	特殊浴場				
	ロ	一般浴場	1			1
10		停車場	1			1
11		神社・寺院等	20	5	2	27
12	イ	工場等	115	33	25	173
	ロ	スタジオ				
13	イ	駐車場等	27	2	10	39
	ロ	航空機格納庫				
14		倉庫	128	46	41	215
15		事務所等	111	83	70	264
16	イ	特定複合用途防火対象物	101	31	13	145
	ロ	非特定複合用途防火対象物	129	25	16	170
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		文化財	5	2		7
18		アーケード	2			2
19		山林				
20		舟車				
合 計			1,129	380	242	1,751

防火管理者選任義務対象物数

(令和7年3月31日現在)

防火対象物の別		市町別	八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	合 計
1	イ	劇場等	0	0	0	0
	ロ	集会場等	53	36	19	108
2	イ	キャバレー等	0	0	0	0
	ロ	遊技場等	3	0	0	3
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	0	0	0	0
3	イ	料理店等	0	0	0	0
	ロ	飲食店	16	1	1	18
4		百貨店等	27	3	3	33
5	イ	旅館・ホテル等	9	7	1	17
	ロ	共同住宅等	24	5	1	30
6	イ	病院等	6	1	1	8
	ロ	特別養護老人ホーム等	16	2	4	22
	ハ	老人デイサービスセンター等	10	5	1	16
	ニ	幼稚園等	3	0	0	3
7		学校	15	3	2	20
8		図書館等	1	1	0	2
9	イ	特殊浴場	0	0	0	0
	ロ	一般浴場	1	0	0	1
10		停車場	0	0	0	0
11		神社・寺院等	15	3	1	19
12	イ	工場・作業場	4	1	0	5
	ロ	スタジオ	0	0	0	0
13	イ	車庫・駐車場	0	0	0	0
	ロ	航空機格納庫	0	0	0	0
14		倉庫	0	0	0	0
15		事務所等	26	19	7	52
16	イ	特定複合用途防火対象物	67	21	10	98
	ロ	非特定複合用途防火対象物	19	2	2	23
16の2		地下街	0	0	0	0
16の3		準地下街	0	0	0	0
17		文化財	0	0	0	0
18		延長50m以上のアーケード	1	0	0	1
19		市町村長の指定する山林	0	0	0	0
20		総務省令で定める舟車	0	0	0	0
合 計			316	110	53	479

防火対象物中高層建築物（４階以上）の現況

(令和7年3月31日現在)

階数 市町別	階数							合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	11階	
八幡浜市	142	58	18	9	3	2	2	234
伊方町	16	9	4	1	1	0	0	31
西予市三瓶町	9	1	1	1	0	0	0	12
合計	167	68	23	11	4	2	2	277

* 着梯不可能箇所も含む

防火対象物梯子架梯率

(令和7年3月31日現在)

軒数	はしご架梯可否				
	可		否		
八幡浜市	234	168	72%	66	28%
伊方町	31	29	93.5%	2	6.5%
西予市三瓶町	12	9	75%	3	25%
合計	277	206	74%	71	26%

防火対象物査察実施状況

(令和6年4月～令和7年3月)

防火対象物の別		月 別												合計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1	イ 劇場等															
	ロ 公会堂等	1	7	9	3		3		6			1	1			31
2	イ キャバレー等															
	ロ 遊技場等															
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等															
	ニ カラオケボックス等															
3	イ 料理店等															
	ロ 飲食店				1	2	1	1	4		1	1	1			12
4	百貨店等		1	2	7		3	4			1	1	1			20
5	イ 旅館等		3		1	1	2	2	1			2				12
	ロ 共同住宅等	3	4	1	8	1	6	4	2	2	2	4				37
6	イ 病院・診療所等		1	1		3				1		2				8
	ロ 老人短期入所施設等	2	1	1		1			1	1	1	1				9
	ハ 老人デイサービスセンター等	1							4	1	2		1			9
	ニ 幼稚園等															
7	学校				4	7				1		1	2			15
8	図書館等															
9	イ 特殊浴場															
	ロ 一般浴場															
10	停車場															
11	神社・寺院等				1			1	1		3	1				7
12	イ 工場等		2	2	5		2	9	3	5	3					31
	ロ スタジオ															
13	イ 駐車場等	3	1	3	3				2	1			2			15
	ロ 航空機格納庫															
14	倉庫		6	5	4	1	2	7	1	6	2	3	3			40
15	事務所等	1	13	9	3	6	1	1	5	1	2	7	3			52
16	イ 特定複合用途防火対象物		2	7	3	1	2	4	3	1	2	4	6			35
	ロ 非特定複合用途防火対象物	1	3	3	2	1		1	1	3	3	6	5			29
16の2	地下街															
16の3	準地下街															
17	文化財										1					1
18	アーケード															
19	山林															
20	舟車															
合 計		12	44	43	45	24	22	34	34	23	23	34	25			363

消防法、火災予防条例等による各種届出事務処理状況

（令和6年4月～令和7年3月）

種別	市町別			合 計
	八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	
消 防 用 設 備 等 着 工 届	21	18	8	47
消 防 用 設 備 等 設 置 届	45	59	20	124
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	46	12	11	69
防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	1	1		2
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	474	246	76	796
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	12	4	1	17
防 火 管 理 者 選 任（ 解 任 ） 届	93	33	12	138
消 防 計 画 作 成（ 変 更 ） 届	116	55	16	187
炉、ボイラー等設置届	3	3	2	8
発電、変電、蓄電池設備設置届	6	24	6	36
水素ガス、ネオン管灯設備設置届				0
火災とまぎらわしい行為の届	1,310	473	201	1,984
煙火の打ち上げ仕掛け届	4	3	1	8
催 物 開 催 届	7			7
水 道 断（ 減 ） 水 届	2	4	18	24
道 路 工 事 等 届	262	206	42	510
露 店 等 の 開 設 届 出 書	83	40	6	129
禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請 書	5			5
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 い（ 廃 止 ） 届	4	14	2	20
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 い（ 廃 止 ） 届	5	4		9
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 い 届	8	2	3	13
液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届	2	1		3
毒 物、劇 物 貯 蔵 取 扱 い 届				0
消 防 訓 練 実 施 計 画（ 結 果 ） 報 告 書	370	167	57	594
合 計	2,879	1,369	482	4,730

建築同意工事別用途別事務処理状況

(令和6年4月～令和7年3月)

種 別			市町別			合 計
			八幡浜市	伊方町	西予市 三瓶町	
工 事 種 別	新	築	30	4	1	35
	増	築	6	1		7
	そ	の		1		1
	合	計	36	6	1	43
用 途 種 別	1項	劇 場 ・ 集 会 所 等	1		1	2
	2項	遊 技 場 等				
	3項	飲 食 店 等	2			2
	4項	百 貨 店 等	1			1
	5項	旅 館 ・ 共 同 住 宅 等	1	2		3
	6項	病 院 ・ 老 人 福 祉 施 設 等		1		1
	7項	学 校				
	8項	図 書 館 等				
	9項	公 衆 浴 場 等				
	10項	停 車 場				
	11項	神 社 ・ 寺 院 等	1			1
	12項	工 場 ・ 作 業 場 等	1			1
	13項	車 庫 ・ 駐 車 場 等		1		1
	14項	倉 庫	1	2		3
	15項	事 務 所 等	1			1
	16項イ	特定複合用途防火対象物				
	16項ロ	非特定複合用途防火対象物				
		専 用 住 宅	9			9
		併 用 住 宅				
	農 業 用 倉 庫	7			7	
	工 作 物 等	11			11	
	合 計	36	6	1	43	

危 険 物 施 設 数

令和7年3月31日現在

製造所等の別		市町別			合 計
		八幡浜市	伊 方 町	西予市三瓶町	
合 計		98	89	12	199
製 造 所					0
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	4	4		8
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	11	4	1	16
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	3	6	2	11
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	25	19	1	45
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		2	1	3
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	14	12	1	27
	屋 外 貯 蔵 所				0
	小 計	57	47	6	110
取 扱 所	給油取扱所	26 (7)	22 (3)	5 (1)	53 (11)
	第 1 種 販 売 取 扱 所	1			1
	第 2 種 販 売 取 扱 所	1			1
	一 般 取 扱 所	13	20	1	34
	移 送 取 扱 所				0
	小 計	41	42	6	89

給油取扱所に括弧書きの自家用給油取扱所含む。

危険物関係事務処理状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

製造所等の別 種別		製 造 所	貯蔵所							取扱所			合 計		
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	一 般		そ の 他	
許 可	設置							4						4	
	変更				2					6				8	
	変常置場所 更の	他許可行政庁 に転出													0
		他許可行政庁 から転入													0
設置完成検査								4						4	
変更完成検査					1					5				6	
完成検査前検査	水圧									5				5	
	水張													0	
	基礎・地盤													0	
	溶接部													0	
仮使用の承認					2					5				7	
予防規程	制定													0	
	変更									6		1		7	
廃止届							1							1	
品名・数量・倍数変更届										7				7	
軽微な変更工事届			1	4		2		6		9		10		32	
保安監督者選任(解任)届			2	2						6				10	
取扱者選任(変更)届			1		1	2		10				1		15	
譲渡・引渡届														0	
設置者等変更届			3	3	2	11	1	6		5		18		49	
タンク点検実施結果届														0	
許可証等再交付申請														0	
許可取下げ	設置													0	
	変更													0	
使用休止届														0	
使用再開届														0	
仮貯蔵・仮取扱の承認													7	7	
合計		0	7	9	3	20	2	30	0	54	0	30	7	162	

危険物手数料及び証明手数料徴収状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

種別 市町別	設置許可		変更許可		仮使用及び仮貯蔵・仮取扱いの承認		完 成 検 査 前 検 査								設置完成検査		変更完成検査		その他の証明		計	
	件	金額	件	金額			水 圧		水 張		基 礎 地 盤		溶 接 部									
					件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額
八幡浜市			5	124,000	4	21,600	5	55,000								5	62,000	1	300	20	262,900	
伊方町	4	104,000	3	71,500	10	54,000								4	52,000	1	13,000			22	294,500	
西予市																				0	0	
三瓶町																						
その他																		2	600	2	600	
計	4	104,000	8	195,500	14	75,600	5	55,000	0	0	0	0	0	4	52,000	6	75,000	3	900	44	558,000	

警 防 編

無線施設保有状況

（令和7年4月1日現在）

1 消防緊急通信指令施設

装置及び機器別		数量	備考
指令装置	指令台	1台	3席（独立型、支援3/地図3）、型離島型
	録音装置	1式	多チャンネルデジタル録音装置
	指令制御装置	1式	
	非常用指令設備	1式	
	電源装置	1式	
	受令電話機	4台	本署1・保内分署1・伊方分署1・三崎分署1
	補助受付電話機	2台	
表示板	多目的表示盤	1面	
	車両運用表示盤	1面	
	総合情報表示盤	1面	
	無線統制台	1式	
	位置情報受信装置	1式	
	指令電送送信装置	1式	
	指令電送出力装置	4式	本署1・保内分署1・伊方分署1・三崎分署1
	119番専用受信用FAX	1台	
	音声合成装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	Net119受信システム	1式	南予5消防本部共同運用

2 その他の施設

装置及び機器名	数量	備考
愛媛県災害情報システム	1式	
愛媛県防災通信システム	1式	
トンネルモニター	1式	
原子力防災システム端末	1式	
原子力防災衛星携帯電話	1式	

3 回線構成

名称	回線数	備考
119番受付回線数	4	ISDN2回線
携帯119番回線数	4	ISDN2回線
IP電話119番回線数	4	119に重畳
災害状況等自動案内装置回線数	2	
順次指令装置回線数	6	
衛星119番回線数	2	
位置情報受信装置端末回線	2	IP-VPN回線
光回線（遠隔制御）	4	

4 無線関係

種別 配備	基地局	固定局	無線LAN	陸上移動局						合計
				デジタル			アナログ			
				車載	携帯	半固定	車載	携帯	署活系無線	
消防署		1	1	20	15	1	20	2	46	106
第一分署				3	3	1	3		7	17
第二分署				3	3	1	3		7	17
第三分署				3	3	1	3		7	17
布喜川基地局	1	1	1							3
堂々山基地局	1	1								2
伽藍山基地局	1	1								2
合計	3	4	2	29	24	4	29	2	67	164

無 線 設 備 状 況

(令和7年4月1日現在)

種別	アナログ 出力	デジタル 出力	呼 出 名 称	取 付 車
基地		2 0	やわたはましょうぼうふきかわ	
"		2 0	やわたはましょうぼうどうどうやま	
"		1 0	やわたはましょうぼうがらんやま	
固定		32m	やわたはましょうぼう	
"		32m	やわたはましょうぼうふきかわ	(八幡浜消防)
"		16m		(堂々山)
"		16m	やわたはましょうぼうどうどうやま	(布喜川)
"		251m		(伽藍山)
"		251m	やわたはましょうぼうがらんやま	
無線LAN		31.6m	やわたはましょうぼう	
"		31.6m	やわたはましょうぼうふきかわ	(八幡浜消防)
"		15.8m		(移動局)
半固定		5	やわたはましょうぼうほんしよ	1
"		5	やわたはましょうぼうだいいいちぶんしよ	1
"		5	やわたはましょうぼうだいにぶんしよ	1
"		5	やわたはましょうぼうだいいさんぶんしよ	1
回線制御			消防本部(付属装置)	
遠隔			第一分署(付属装置)	
"			第二分署(付属装置)	
"			第三分署(付属装置)	
車載	1 0	5	やわたはましょうぼう	1 1号車
"	1 0	5	"	2 2号車
"	1 0	5	"	3 3号車
"	1 0	5	"	5 5号車
"	1 0	5	"	10 救助工作車
"	1 0	5	やわたはましょうぼうすいなん	1 水難救助車
"	1 0	5	やわたはましょうぼう	8 はしご車
"	1 0	5	"	7 指揮車
"	1 0	5	"	72 査察車
"	1 0	5	"	74 支援車
"	1 0	5	"	70 重機搬送車
"	1 0	5	"	71 小型救助車
"	1 0	5	"	11 消防 1 1
"	1 0	5	"	12 消防 1 2
"	1 0	5	"	21 消防 2 1
"	1 0	5	"	22 消防 2 2
"	1 0	5	"	31 消防 3 1
"	1 0	5	"	32 消防 3 2
"	1 0	5	やわたはまほんぶきゆうきゆう	1 本救 1
"	1 0	5	"	2 本救 2
"	1 0	5	やわたはまきゆうきゆう	1 救急 1
"	1 0	5	"	2 救急 2
"	1 0	5	"	3 救急 3
"	1 0	5	やわたはましょうぼう	6 6号車
携帯	5		やわたはましょうぼうぼうさい	1 本署
"	5		やわたはましょうぼうぼうさい	2 本署
"		1	やわたはましょうぼう	50 本署
"		1	"	51 本署
"		1	"	52 本署
"		1	"	53 本署
"		1	"	54 本署
"		1	"	55 本署
"		1	"	56 本署
"		1	"	57 本署
"		1	"	58 本署
"		1	"	59 本署
"		1	"	60 本署
"		1	"	61 本署
"		1	"	62 本署
"		1	"	63 本署
"		1	"	64 本署
"		1	"	101 第一分署
"		1	"	102 第一分署
"		1	"	103 第一分署
"		1	"	201 第二分署
"		1	"	202 第二分署
"		1	"	203 第二分署
"		1	"	301 第三分署
"		1	"	302 第三分署
"		1	"	303 第三分署
署活		1	"	701 本署
"		1	"	702 本署

無 線 設 備 状 況 (原子力防災無線)

種別	アナログ出力	デジタル出力	呼 出 名 称	取 付 車
車載	10	5	やわたはましようぼう	81 原防1
"	10	5	"	82 原防2
"	10	5	"	83 原防3
"	10	5	"	84 原トラ
"	10	5	"	85 原防5
署活	1		やわたはましようぼう	801
"	1		"	802
"	1		"	803
"	1		"	804
"	1		"	805
"	1		"	806
"	1		"	807
"	1		"	808
"	1		"	809
"	1		"	810
"	1		"	811
"	1		"	812
"	1		"	813
"	1		"	814
"	1		"	815
"	1		"	816
"	1		"	817
"	1		"	818
"	1		"	819
"	1		"	820
"	1		"	821
"	1		"	822
"	1		"	823
"	1		"	824
"	1		"	825
"	1		"	826
"	1		"	827
"	1		"	828
"	1		"	829
"	1		"	830

種別	アナログ出力	デジタル出力	呼 出 名 称	取 付 車
署活	1		やわたはましようぼう	831
"	1		"	832
"	1		"	833
"	1		"	834
"	1		"	835
"	1		"	836
"	1		"	837
"	1		"	838
"	1		"	839
"	1		"	840
"	1		"	841
"	1		"	842
"	1		"	843
"	1		"	844
"	1		"	845
"	1		"	846
"	1		"	847
"	1		"	848
"	1		"	849
"	1		"	850
"	1		"	851
"	1		"	852
"	1		"	853
"	1		"	854
"	1		"	855
"	1		"	856
"	1		"	857
"	1		"	858
"	1		"	859
"	1		"	860
"	1		"	861
"	1		"	862
"	1		"	863
"	1		"	864
"	1		"	865

無 線 設 備 状 況 (八幡浜市消防団)

種別	アナログ出力	デジタル出力	呼 出 名 称	取 付 車
署活	1		やわたはましようぼう	75
"	1		"	76

消 防 ポ ン プ 及 び 車 両

(令和 7年 4月 1日現在)

所属	車 両 名	車 名	排気量	級 別	年式	主 な 積 載 用 具
本 署	1号車 (1500L水槽付タンク車 薬剤装置付)	日 野	ディーゼル 6400cc	A-2	H29	三連梯子・かぎ付梯子・空気呼吸器・発電機 泡ターレット式・特殊ノズル 自動中継制御バルブ・熱画像直視装置
	2号車 (6000L小型動力ポンプ 付き水槽車 型)	いすゞ	ディーゼル 5193cc	B-2	R5	可搬ポンプ・ホース背負器・絡車 特殊ノズル
	3号車 (700L水槽付・薬剤 装置付)	日 野	ディーゼル 4000cc	A-2	H23	三連梯子・空気呼吸器・エンジンカッター 発電機・特殊ノズル・複合ガス検知器 熱画像直視装置
	5号車 (山林火災活動車)	トヨタ	ディーゼル 2980cc		H23	可搬ポンプ・組立水槽 ジェットシューター・特殊ノズル
	水路付先端屈折式 はしご車 (ポンプ付)	日 野	ディーゼル 8860cc	A-2 30m級	H23	空気呼吸器・かぎ付梯子・緩降機・耐電棒 発電機・バスケット担架・絶縁用具 特殊ノズル・空気呼吸器
	救助工作車 (ウインチ・クレーン 照明付)	日 野	ディーゼル 6400cc	B- 型	H24	空気呼吸器・エンジンカッター・チルホール 油圧ジャッキ・スプレッター・カッター チェーンソー・マット型救助ジャッキ
	支援車	日 野	ディーゼル 12910cc	型	H22	資材コンテナ・災害用テント・電子レンジ バルーン型投光器・折りたたみ式トイレ 折りたたみ式リアカー・冷蔵庫・テレビ
	重機搬送車 (クレーン・重機積載装置)	日 野	ディーゼル 7680cc		H25	
	重 機	コマツ	ディーゼル 2189cc		H25	アタッチメント(バケット・油圧ブレーカ 小型切断機・回転式フォーク)
	小型救助車	POLARIS	ガソリン 990cc		R7	排雪板・加-ラー・穴あきショベル・胴付長靴 根切りチェーンソー・検索棒(ゾンデ棒)・チャップス
	水難救助車	三 菱	ディーゼル 4890cc		H19	空気ポンペ・BCD・ウェットスーツ シュノーケル・レギュレーター・水中ライト
	指揮車	トヨタ	ガソリン 2690cc		H24	現場指揮本部用一式・一眼レフカメラ 災害対応パソコン・ビデオカメラ ポータブルC A F S
	本部救急車 1	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H27	気道確保用資器材一式・半自動式除細動器 バックボード・自動心臓マッサージ器 心電図伝送装置一式
	本部救急車 2	日産	ガソリン 2480cc	高規格	R7	気道確保用資器材一式・半自動式除細動器 バックボード・自動心臓マッサージ器 心電図伝送装置一式・電動ストレッチャー
	予備救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H21	半自動式除細動器 バックボード・自動心臓マッサージ器
	救助資機材搬送車	いすゞ	ディーゼル 4770cc		H17	空気式救助マット・簡易画像探査装置 電磁波探査装置・コンクリートハンマー ハンマドリル・ガス溶断機
	6号車 (軽資機材搬送車)	スズキ	ガソリン 650cc		H30	

所属	車 両 名	車 名	排気量	級 別	年式	主 な 積 載 用 具
本署	災害時消防活動二輪車 消防 1	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H22	消火器
	災害時消防活動二輪車 消防 5	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H24	消火器
	査察車	トヨタ	ガソリン 1490cc		H21	火災原因調査一式・拡声器
三崎分署	ポンプ車 (700L水槽付)	トヨタ	ディーゼル 4000cc	A-2	H26	二連梯子・空気呼吸器・ザイル資器材一式 チェーンソー・バスケットストレッチャー 発電機・エンジンカッター
	救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	R3	気道確保用資器材一式・半自動式除細動器 A E D・輸液用資器材一式・バックボード 自動心臓マッサージ器・心電図伝送装置一式
	広報車	トヨタ	ガソリン 1990cc		H22	ホースブリッジ・拡声器 ポータブルC A F S
	災害時消防活動二輪車 消防 2	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H22	消火器
保内分署	ポンプ車 (700L水槽付)	日 野	ディーゼル 4000cc	A-2	H27	二連梯子・空気呼吸器・複合型ガス検知器 発電機・エンジンカッター・チェーンソー チルホール
	救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H27	気道確保用資器材一式・半自動除細動器 A E D・輸液用資器材一式・バックボード 自動心臓マッサージ器・心電図伝送装置一式
	広報車	トヨタ	ガソリン 1490cc		R1	ホースブリッジ・拡声器 ・バッテリー式投光器
	災害時消防活動二輪車 消防 3	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H23	消火器
伊方分署	ポンプ車 (700L水槽付)	いすゞ	ディーゼル 2999cc	A-2	R3	二連梯子・空気呼吸器・チルホール エンジンカッター・ザイル資器材一式 バスケットストレッチャー
	救急車	トヨタ	ガソリン 2690cc	高規格	H29	気道確保用資器材一式・半自動除細動器 輸液用資器材一式・バックボード 心電図伝送装置一式
	広報車	トヨタ	ガソリン 1490cc		H30	ホースブリッジ・消火器
	災害時消防活動二輪車 赤バイ 6	ヤマハ SEROW	ガソリン 249cc		H24	消火器

保有機械器具一覧表

(令和7年4月1日現在)

種 別	消 防 署	三 崎 分 署	保 内 分 署	伊 方 分 署	合 計	
救 助 用 器 具	三 連 は し ご	5			5	
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2			2	
	救 命 索 発 射 銃	2			2	
	サバイバースリング又は救助用縛帯	11	4	3	4	22
	油 圧 ジ ャ ッ キ	3				3
	可 搬 ウ イ ン チ	2	1	1	1	5
	マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	1				1
	大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1				1
	油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1	1	1	1	4
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	2	1	1	1	5
	ガ ス (酸 素) 溶 断 機	1				1
	チェ ー ン ソ ー	3	2	1	1	7
	車 両 移 動 器 具	1				1
	空 気 鋸	1				1
	大 型 油 圧 切 断 機	1				1
	油 圧 切 断 機	3	1	1	1	6
	ハ ン マ ド リ ル	2				2
	登 山 器 具 一 式	1	1	1	1	4
	バ ス ケ ッ ト 型 タ ン カ	3	1	1	1	6
	簡 易 画 像 探 索 機	1				1
電 磁 波 探 査 装 置	1				1	
熱 画 像 直 視 装 置	2	1			3	
消 火 用 器 具	ホ ー ス 50mm	114	25	25	25	189
	ホ ー ス 65mm	96	25	25	25	171
	管 ぞ う 50mm	11	4	4	3	22
	管 ぞ う 65mm	3				3
	特 殊 管 ぞ う ・ ノ ズ ル	16	3	2	3	24
	高 圧 用 ノ ズ ル	0				0
	背 負 器	14	4	2	2	22
	絡 車	4	1	1	1	7
	ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー	2	3	3	2	10
	低 水 位 ス ト レ ー ナ ー	2	1	1	1	5
	ポ ー タ ブ ル C A F S	1	1			2
	プ ロ パ ッ ク		1		1	2

種 別		消 防 署	三 崎 分 署	保 内 分 署	伊 方 分 署	合 計
保 護 用 器 具	耐 電 手 袋	9	1	1	1	12
	耐 電 長 靴	6	1	1	1	9
	耐 電 衣	5	1	1	1	8
	耐 電 ズ ボ ン	4	1	1	1	7
	送 排 風 機	2				2
水 難 救 助 用 器 具	潜 水 器 具	11				11
	水 中 投 光 器	11			1	12
	救 命 浮 環	6	3	3	2	14
	浮 標	3			1	4
	救 命 ボ ー ト	1				1
測 定 用 器 具	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	1				1
	有 毒 ガ ス 測 定 器	1				1
	複 合 型 ガ ス 測 定 器	2	1	1	1	5
泡 消 火 薬 剤	水 成 膜 消 火 薬 剤	0.90kl	0.10kl	0.10kl	0.10kl	1.20kl
	ク ラ ス A 泡 消 火 剤	0.22kl	0.06kl	0.04kl	0.03kl	0.35kl
緊 急 援 助 隊 用 具	野 営 資 機 材 一 式	2				2
そ の 他	投 光 器	11	1	2	1	15
	発 電 機	12	2	2	1	17
	レ ー ザ ー 距 離 計	1	1	1	1	4
	災 害 用 パ ソ コ ン	1		1		2
	災 害 用 エ ア ー テ ン ト	4				4

原子力防災資機材配備状況表

(令和7年4月1日現在)

		署別	本 署	三崎分署	保内分署	第三分署	合 計
防 護 用	防 護 服	簡易防護服	385 着	105 着	105 着	105 着	700 着
		" (化学)	45 着				45 着
		防護手袋	350 双	105 双	105 双	105 双	665 双
		" (化学)	113 個				113 個
		簡易防護シューズカバー	450 組	105 組	105 組	105 組	765 組
		化学防護服(陽圧型)	10 着	2 着	2 着	2 着	16 着
		化学防護服オーバーグローブ	10 双	2 双	2 双	2 双	16 双
		化学防護服点検資器材	1 式				1 式
		放射能防護耐熱服	9 着	3 着	3 着	3 着	18 着
	クールベスト	10 着				10 着	
	呼吸保護具	防護マスク	51 個	15 個	15 個	15 個	96 個
		カートリッジ	51 式	15 式	15 式	15 式	96 個
		空気呼吸器	54 基	7 基	7 基	7 基	75 基
		面体予備	11 個	0 個	0 個	0 個	11 個
		30Mpaボンベ	8 本	12 本	10 本	10 本	40 本
		ボンベ充填コンプレッサー	1 機				1 機
		空気呼吸器保管庫	9 式	2 式	2 式	2 式	15 式
		R I防護服着装時トランシーバ	2 組	0 組	1 組	1 組	4 組
	測 定 機 器	個人線量計	警報器付個人線量計	55 個	15 個	15 個	15 個
データ読み取り機			1 器				1 器
表面汚染測定器		GM管式サーベイメータ	4 器	2 器	2 器	2 器	10 器
		ZnSシンチレーション式サーベイメータ	1 器		1 器		2 器
空間線量率測定器		NaIシンチレーション式サーベイメータ	2 器	1 器	1 器	1 器	5 器
		電離箱式サーベイメータ	4 器	3 器	3 器	3 器	13 器
	中性子線測定用サーベイメータ	1 器				1 器	
そ の 他	発 電 機		2 台	1 台	1 台	1 台	5 台
	ハンドマイク		15 器	5 器	5 器	5 器	30 器
	車載型無線機		5 機				5 機
	署活系無線機		44 機	7 機	7 機	7 機	65 機
	ボディPPTシステム(骨伝導イヤホン付)		3 機				3 機
	資機材収納棚		1 個				1 個
	パソコン		2 台				2 台
	デジタルカメラ		1 台				1 台
	デジタルHDビデオカメラ		1 台				1 台
	エアーテント		1 式				1 式
	除染テント		1 式				1 式

署別		本 署	三崎分署	保内分署	伊方分署	合 計
そ の 他	要援護者搬送階段避難器具	2 台	1 台	1 台		4 台
	衛星携帯電話	1 式				1 式
	広報車用CDラジカセ			1 台		1 台
	吹き流し	1 式	1 式	1 式		3 式
	風速計（ウインドメッセ）	1 式				1 式
	警戒区域設定用パイロン	15 個	2 個	2 個	2 個	21 個
	パイロン連結棒	17 本	1 本	1 本	1 本	20 本
	外傷モデルキット	1 式				1 式
	トリアージシート	1 式				1 式
	災害多人数用救急箱	1 式				1 式
	携帯型除染噴霧器	1 器				1 器
	被除染者簡易服セット	83 着				83 着
	汚染傷病者搬送用シート	7 枚				7 枚
	フルスケッドストレッチャー	1 台				1 台
	電子ボード	2 台	1 台	0 台	1 台	4 台
	簡易除染用水槽	1 式				1 式
	車 両	原子力防災車 1（バス）	1 台			
原子力防災車 2（ワゴン）		1 台				1 台
原子力防災車 3（乗用車）		1 台				1 台
原子力防災車 4（トラック）		1 台				1 台
原子力防災車 5（ワゴン）		1 台				1 台

消 防 水 利 施 設

令和7年4月1日現在

	所在地	八 幡 浜 市	伊 方 町	合 計
	管径mm			
消 火 栓	300	5	0	5
	250	17	0	17
	200	96	12	108
	150	133	66	199
	125	4	3	7
	100	221	275	496
	75	209	656	865
	75未満	12	23	35
	合 計	697	1,035	1,732
	貯 水 槽	所在地	八 幡 浜 市	伊 方 町
容量m ³				
120以上		0	2	2
50～120		17	42	59
45		19	5	24
40		38	22	60
20～40		70	13	83
20		98	1	99
20未満		27	5	32
合 計		269	90	359
そ の 他	プール	25	4	29
	池	1	2	3

火 災 編

管内火災概況

令和6年1月1日～令和6年12月31日
(...減少)

区 分	単位	令和6年 (A)	令和5年 (B)	増 減 (A) - (B)
出 火 件 数		15	23	8
内 訳	建 物 火 災	7	11	4
	林 野 火 災	1	2	1
	車 両 火 災		2	2
	船 舶 火 災	1	1	0
	航 空 機 火 災			0
	そ の 他 の 火 災	6	7	1
	焼 損 棟 数		19	14
内 訳	全 焼	5	4	1
	半 焼	4	2	2
	部 分 焼	2	5	3
	ぼ や	8	3	5
建 物 焼 損 床 面 積	m ²	1,286	381	905
建 物 焼 損 表 面 積	m ²	79	344	265
林 野 焼 損 面 積	a	0	4	4
死 者	人	2	1	1
負 傷 者	人	1	3	2
り 災 世 帯 数		11	6	5
内 訳	全 損	5		5
	半 損	3	2	1
	小 損	3	4	1
り 災 人 員	人	19	10	9
損 害 額		136,447	82,629	53,818
内 訳	建 物	90,327	82,498	7,829
	林 野			0
	車 両		51	51
	船 舶	1,062	27	1,035
	航 空 機			0
	そ の 他	45,058	53	45,005
	爆 発			0
出 火 率 (1 万 人 当 た り)	件	3.5	5.2	1.7
令 和 7 年 3 月 3 1 日 現 在 人 口	人	42,901	44,108	1,207

(備考) 1 火災が2種類以上にわたった場合、損害額はそれぞれの種別ごとに計上している。

市町別火災概況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分	単位	八幡浜市	伊方町	西予市三瓶町	合 計
出火件数		12	3		15
内 訳	建物火災	5	2		7
	林野火災		1		1
	車両火災				0
	船舶火災	1			1
	航空機火災				0
	その他の火災	6			6
焼損棟数		15	4		19
内 訳	全焼	3	2		5
	半焼	4			4
	部分焼	2			2
	ぼや	6	2		8
建物焼損床面積	m ²	1,157	129		1,286
建物焼損表面積	m ²	79			79
林野焼損面積	a	0			0
死者	人	1	1		2
負傷者	人		1		1
り災世帯数		8	3		11
内 訳	全損	3	2		5
	半損	3			3
	小損	2	1		3
り災人員	人	14	5		19
損害額		120,957	15,490		136,447
内 訳	建物	74,837	15,490		90,327
	林野		0		0
	車両				0
	船舶	1,062			1,062
	航空機				0
	その他	45,058			45,058
	爆発				0
出火率(1万人当たり)	件	4.1	3.9	0.0	3.5
令和7年3月31日現在人口	人	29,625	7,640	5,636	42,901

(備考) 1 火災が2種類以上にわたった場合、損害額はそれぞれの種別ごとに計上している。

月別火災種別発生状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

種別 月別	件数 (件)	建物火災				林野火災			車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	死傷者	
		件数 (件)	棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	1件当りの焼損床面積 (㎡)	件数 (件)	焼損面積 (a)	1件当りの焼損面積 (a)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)
1	1	1	3	146	146									
2	4	2	3	53	27	1	0	0				1	1	1
3														
4														
5	2	1	1	0	0.0							1		
6														
7														
8	2	1	2	76	76							1		
9														
10														
11														
12	6	2	10	1011	506					1		3	1	
合計	15	7	19	1286	183.7	1	0	0	0	1	0	6	2	1

月別建物火災状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

月別 区別	件数 (件)	焼損棟数(棟)					焼損床面積(m ²)				
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計
1	1		1		2	3		146		0	146
2	2	1			2	3	53			0	53
3						0					0
4						0					0
5	1				1	1				0	0
6						0					0
7						0					0
8	1	1			1	2	76			0	76
9						0					0
10						0					0
11						0					0
12	2	3	3	2	2	10	734	240	37		1,011
合計	7	5	4	2	8	19	863	386	37	0	1,286

月別建物用途別火災発生状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

用途別	月別												合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
専用住宅	1	1						1				1	4
共同住宅		1											1
宿泊所													0
店舗併用住宅												1	1
店舗													0
工場・作業場					1								1
倉庫													0
事務所													0
合計	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	7

令和6年1月1日～令和6年12月31日

時間帯別出火件数

時間	区別	火災件数 (件)
0	～	1
1	～	1
2	～	
3	～	
4	～	1
5	～	1
6	～	1
7	～	1
8	～	1
9	～	1
10	～	
11	～	1
12	～	1
13	～	2
14	～	
15	～	
16	～	1
17	～	
18	～	
19	～	1
20	～	
21	～	
22	～	1
23	～	
不	明	
合	計	15

曜日別出火件数

曜日	区別	件数 (件)
日	曜	
月	曜	4
火	曜	4
水	曜	
木	曜	1
金	曜	3
土	曜	3
不	明	
合	計	15

覚知別出火件数

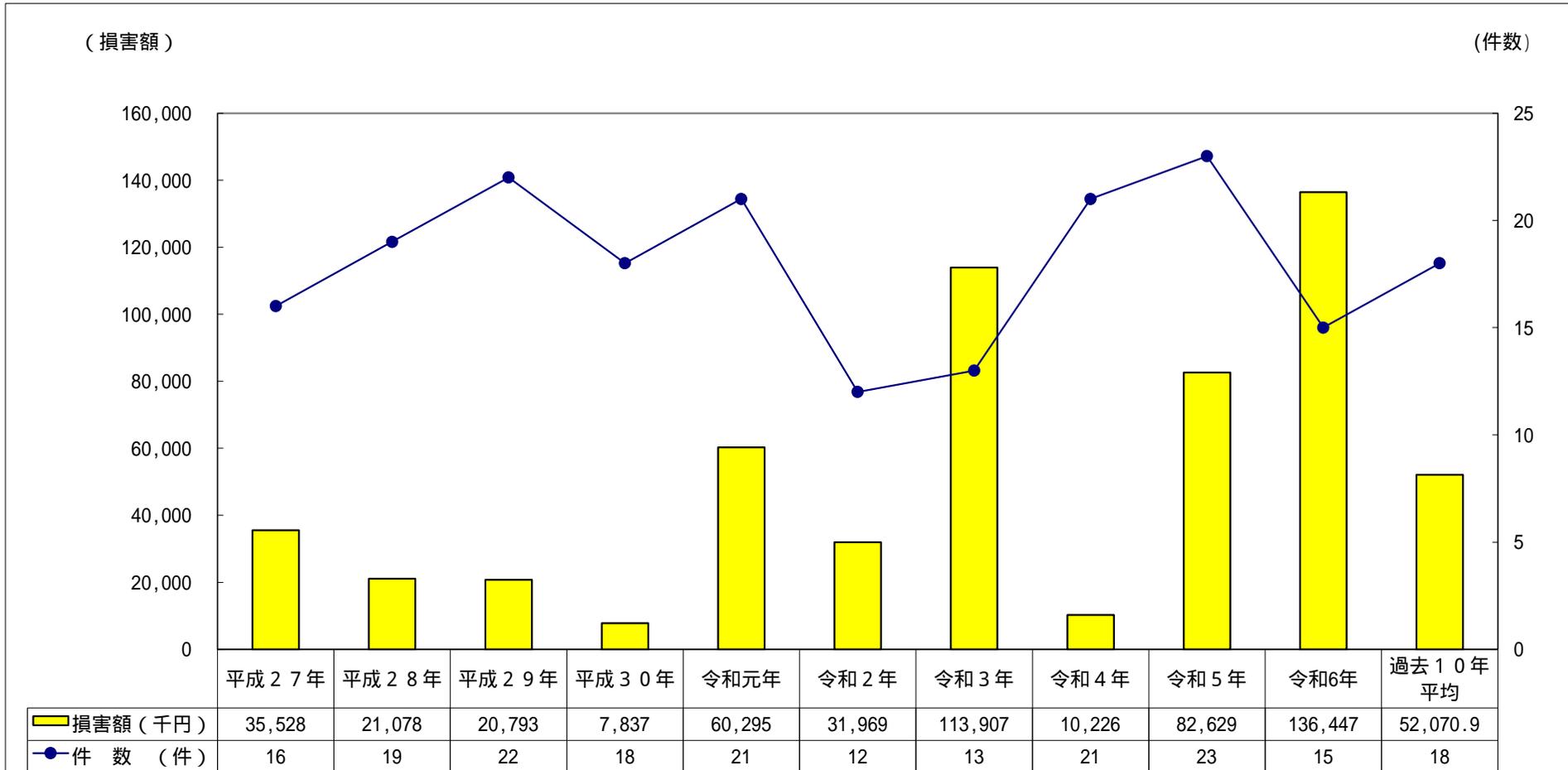
覚知別	区別	件数 (件)
火災報知専用電話 (加入電話から)		1
火災報知専用電話 (携帯電話から)		8
加入電話 (加入電話から)		3
加入電話 (携帯電話から)		
警察電話		
駆け付け通報		
事後聞知		2
その他		1
合	計	15

原因別出火件数、損害額及び順位

令和6年1月1日～令和6年12月31日

令和6年				令和5年			
順位	原因別	件数	損害額 (千円)	順位	原因別	件数	損害額 (千円)
1位	たき火	2	1	1位	たき火	4	193
2位	ストーブ	1	4,273	2位	こんろ	3	383
	溶接	1	271	3位	たばこ	2	1,605
	炉	1	84		電灯・電話等の配線	2	54
	たばこ	1	0	4位	灯火	1	161
	焼却炉	1	0				
	その他	1	62		その他	1	0
	不明	7	131,756		不明	10	80,233
	合計	15	136,447		合計	23	82,629

年別出火件数状況



救 急 編

救急活動一目統計比較

令和6年1月1日～令和6年12月31日

<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; margin-right: 5px;">区分</div> <div style="margin-left: 10px;">署別</div> </div>	全 体	本 署	第 一 分 署	第 二 分 署	第 三 分 署
救 急 出 場	2,656件	1,498件	231件	591件	336件
1ヶ月平均	221.3件	124.8件	19.3件	49.3件	28.0件
1日平均	7.3件	4.1件	0.6件	1.6件	0.9件
時 間 比	3時間18分に 1回出場	5時間52分に 1回出場	38時間2分に 1回出場	14時間52分に 1回出場	26時間9分に 1回出場
搬 送 人 員	2,276人	1,339人	202人	470人	265人

市町別救急出場状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分		事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	不搬送
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他		
出場件数	八幡浜市	八幡浜地区	3		3	50	8	9	274	3	9	864	254			2	1,479	168
		保内地区				28	9		86	1	2	282	3				411	75
	伊方町	伊方地区			1	10	4		41			166	5			1	228	51
		瀬戸地区	1			2	1	1	24		2	72	15				118	15
		三崎地区			5	7		2	25			74	8				121	17
	西予市	三瓶地区			1	8	4	2	72	1	2	199	9			1	299	64
	その他(管轄外)																	
	合計		4		10	105	26	14	522	5	15	1,657	294			4	2,656	390
搬送人員	八幡浜市	八幡浜地区			3	46	7	8	245	3	5	744	252				1,313	
		保内地区				33	8		69	1	2	227	3				343	
	伊方町	伊方地区			1	8	4		35			124	5				177	
		瀬戸地区				2	1	1	19		2	63	15				103	
		三崎地区			3	7		2	23			62	8				105	
	西予市	三瓶地区				7	4	1	61		1	152	9				235	
	その他(管轄外)																	
	合計				7	103	24	12	452	4	10	1,372	292				2,276	

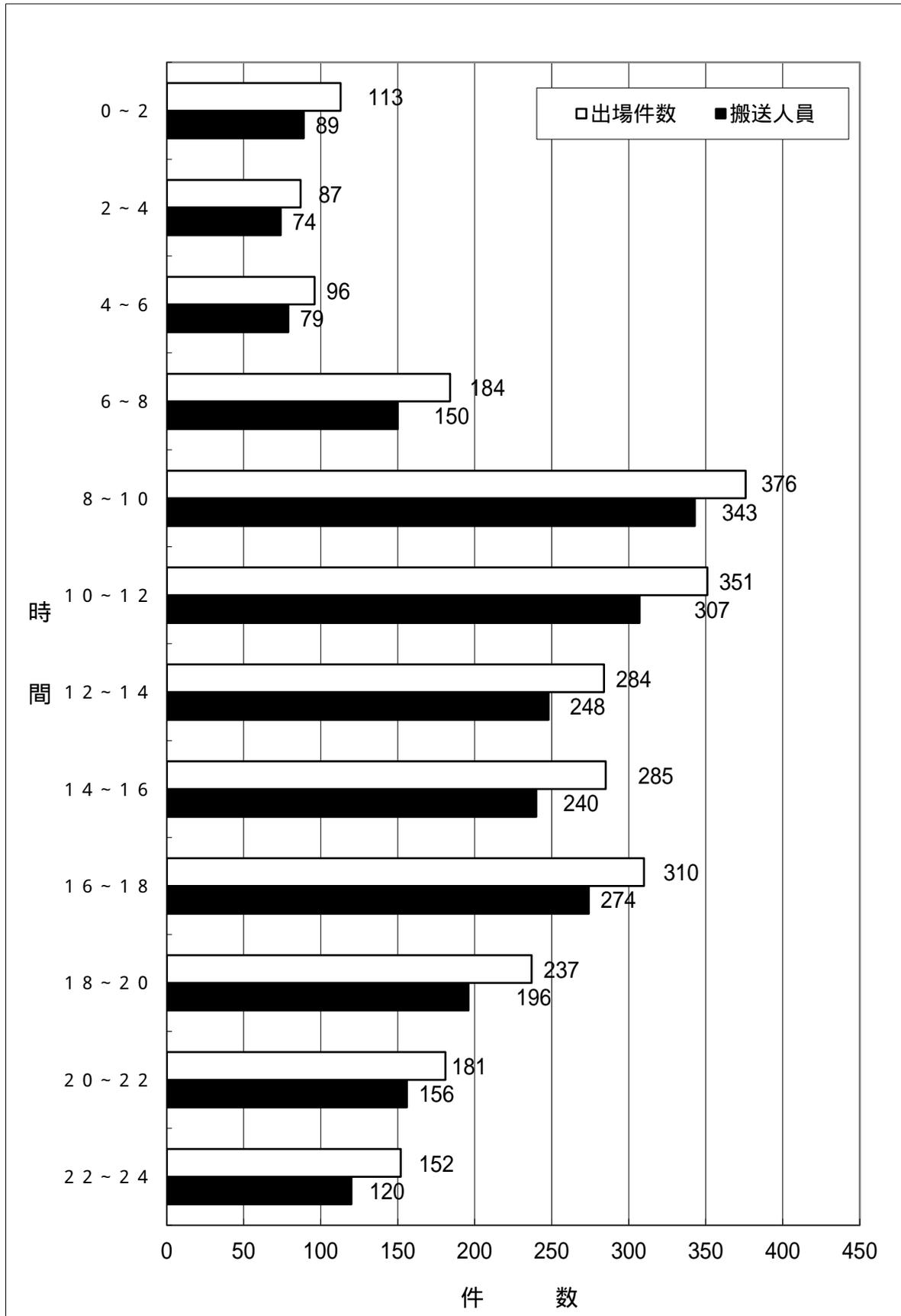
月 別 救 急 出 場 状 況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分 月別	出場 件数	搬送 人員	不 搬送	事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
															転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
合計	件 2,656	人 2,276	件 390	出場件数	4		10	105	26	14	522	5	15	1,657	294			4
				搬送人員			7	103	24	12	452	4	10	1,372	292			
1	248	204	45	出場件数				3	2		50		2	162	27			2
				搬送人員				4	2		43			128	27			
2	217	175	42	出場件数	2			7	3	1	32		1	146	25			
				搬送人員				7	2	1	28			113	24			
3	206	180	27	出場件数			1	8	2	1	52		1	122	19			
				搬送人員			1	8	2	1	45		1	103	19			
4	201	167	37	出場件数			2	6	1	2	32			141	17			
				搬送人員				8	1	2	26			114	16			
5	222	196	28	出場件数				16	1	2	39	1	2	134	27			
				搬送人員				16	1	1	32		1	118	27			
6	172	150	22	出場件数			2	8	1	1	34		3	94	28			1
				搬送人員			1	7	1	1	29		2	81	28			
7	268	221	47	出場件数				11	4	2	53	1	1	174	21			1
				搬送人員				10	4	1	47	1	1	136	21			
8	244	209	35	出場件数			1	10	3	3	46	1	1	151	28			
				搬送人員			1	9	3	3	41	1	1	122	28			
9	202	175	28	出場件数			1	14	3	1	42		1	114	26			
				搬送人員			1	11	2	1	37		1	96	26			
10	197	176	21	出場件数				10	2		41	1	2	114	27			
				搬送人員				10	2		34	1	2	100	27			
11	231	204	27	出場件数				6	1	1	53	1	1	144	24			
				搬送人員				6	1	1	49	1	1	121	24			
12	248	219	31	出場件数	2		3	6	3		48			161	25			
				搬送人員			3	7	3		41			140	25			

時間別救急出場状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日



職業別搬送人員状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別 職業	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		合計
											転院搬送	その他	
公務員				4	1		6			24	7		42
会社員				26	13	1	16		2	102	14		174
自営業			1	2	2	2	12			42	12		73
店員、工員				1									1
農林漁業				2		1	27			31	10		71
団体職員				2			3			4	4		13
アルバイト				4	7	1	5			25	3		45
自由業							1		1				2
主婦				2			2			10			14
労務者					1					1			2
幼児				1			3			26	2		32
児童				3		1	5			8	3		20
生徒				2		3	6			11			22
学生				4		2	1			9	2		18
無職			5	44		1	361	4	7	1,056	226		1,704
不詳			1	1						4	2		8
その他				5			4			19	7		35
合計			7	103	24	12	452	4	10	1,372	292		2,276

年齢区分別搬送人員状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
	新生児										1	
乳幼児				1			5			26	2	34
少年				7		5	10			19	4	45
成人			2	49	13	7	53	2	5	215	41	387
高齢者			5	46	11		384	2	5	1,111	245	1,809
合計			7	103	24	12	452	4	10	1,372	292	2,276

備考 年齢区分 新生児 生後28日以内の者
 乳幼児 生後29日以上、満7歳未満の者
 少年 満7歳以上、満18歳未満の者
 成人 満18歳以上、満65歳未満の者
 高齢者 満65歳以上の者

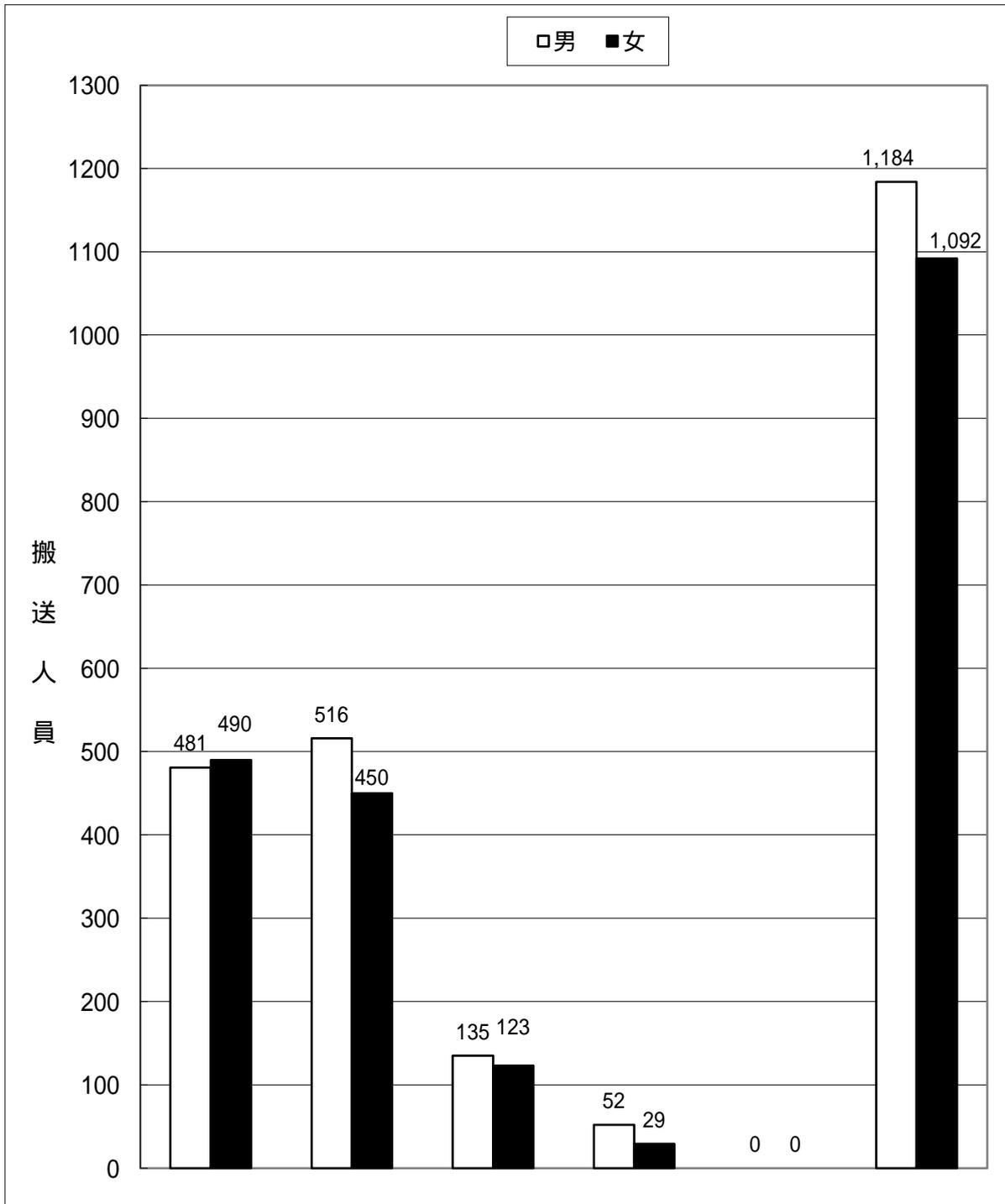
収容所要時間別搬送人員状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

収容所要時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	
	うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
急病			8		151		916	168	288	116	9	2	1,372	286
交通			1		14		66	13	20	10	2		103	23
一般負傷					43		298	57	109	46	2	1	452	104
その他			3		51	2	173	91	120	98	2	1	349	192
合計			12		259	2	1,453	329	537	270	15	4	2,276	605

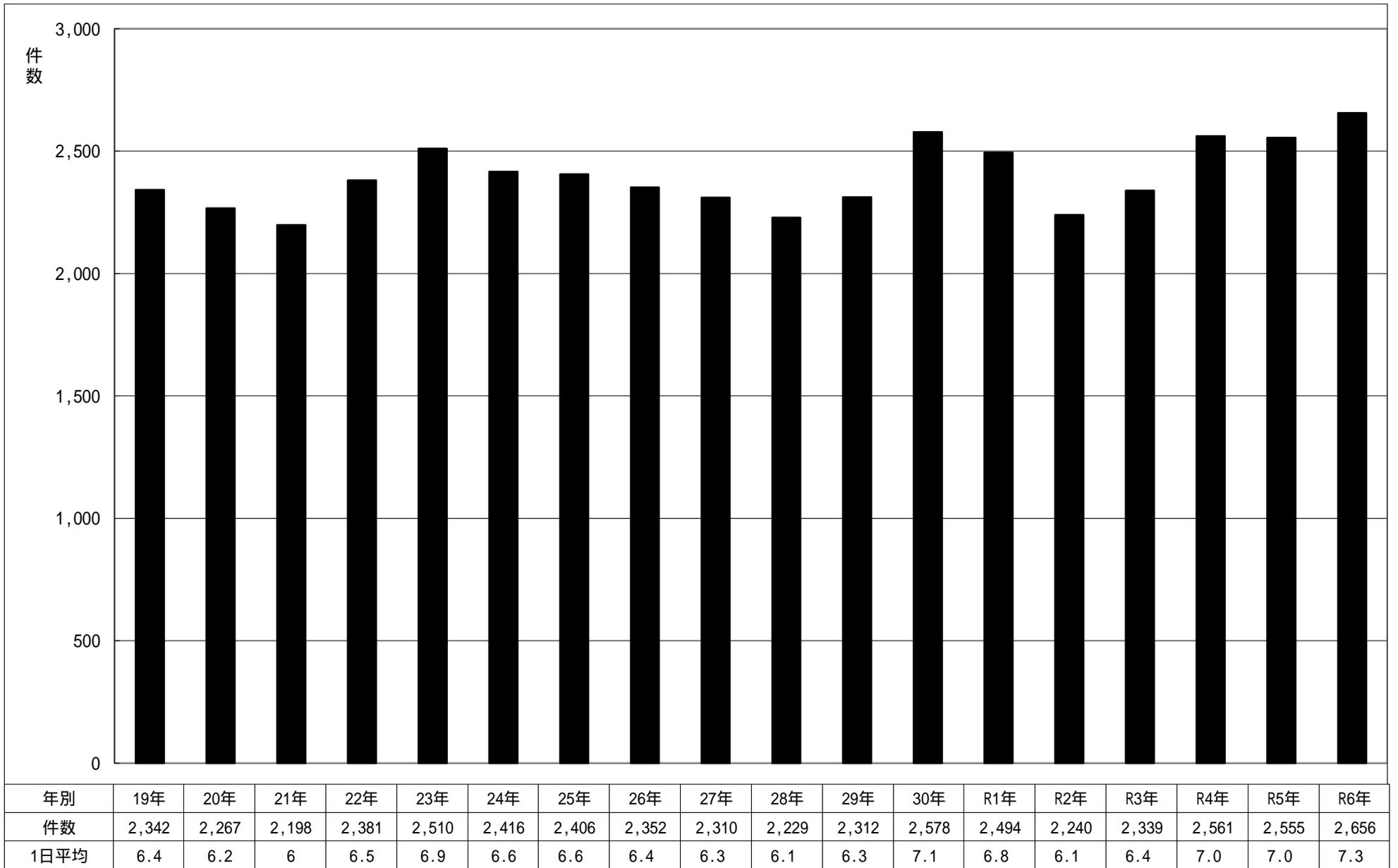
傷病程度別搬送人員状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日



搬送人員	971	966	258	81	0	2,276
	42.7%	42.4%	11.3%	3.6%	0.0%	100%
傷病程度	軽症 入院を 要さない	中等症 重症以外 の入院	重症 3週間以上 の入院	死亡	その他	合計

年別救急出場推移



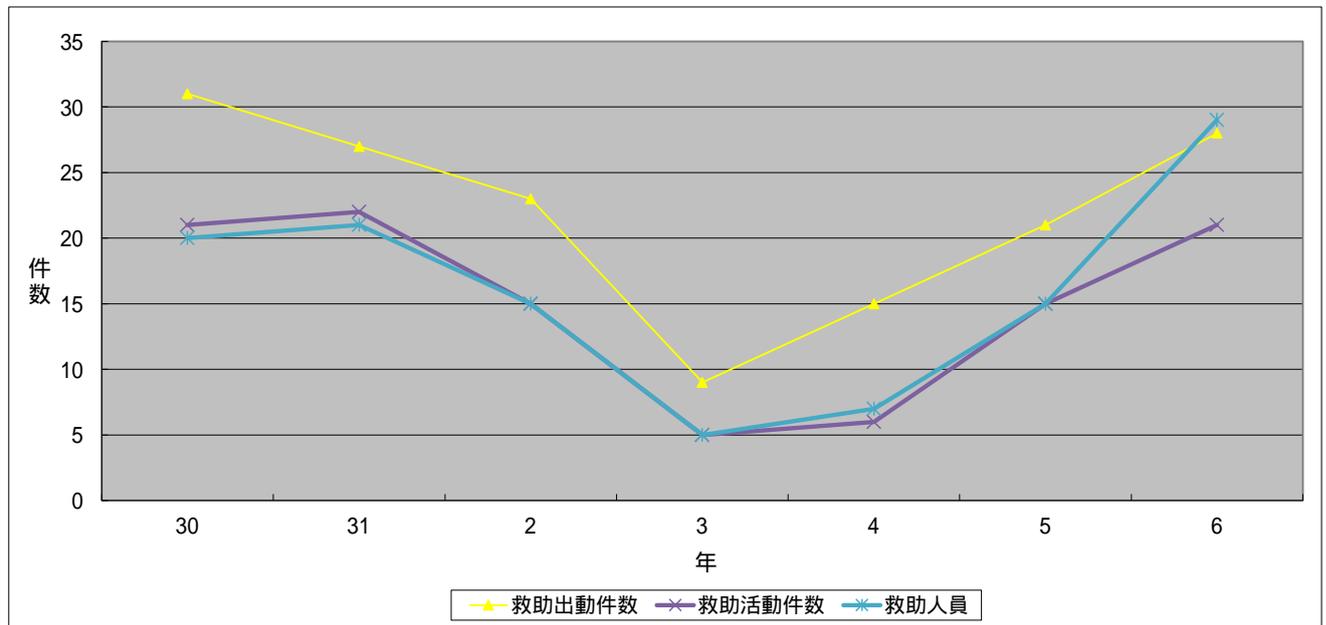
救 助 編

救助活動件数及び救助人員の推移

(...減少)

区分 年	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人数	対前年増減率 (%)
30	31		21		20	
31	27	12.9	22	4.8	21	5.0
2	23	14.8	15	31.8	15	28.6
3	9	60.9	5	66.7	5	66.7
4	15	66.7	6	20.0	7	40.0
5	21	40.0	15	150.0	15	114.3
6	28	33.3	21	40.0	29	93.3

救助出動・活動・救助人員の推移



事故種別救助活動状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分 事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	よ建物等事故に	酸ガ 欠入 事及 故び	破裂事故	その他	合計
出動件数		12 (42.9%)	3 (10.7%)						13 (46.4%)	28 (100%)
活動件数		7 (33.3%)	3 (14.3%)						11 (52.4%)	21 (100%)
救助人員		14 (48.3%)	3 (10.3%)						12 (41.4%)	29 (100%)

()は構成比を表す

事故種別発生場所別活動件数

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
屋内	住居												
	その他の屋内												
屋外	道路	高速道路											
		その他の道路		9									9
	水面	内水面										1	1
		外水面			3								3
	山岳												
その他の屋外			3									12	15
その他													
合計					12	3						13	28

事故種別活動人員

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
専任救助隊													
兼任救助隊					24	6						23	53
消防隊員					21	13						23	57
救急隊員					24	6						30	60
消防団員													
合計					69	25						76	170

事故種別活動車両区分台数

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救助工作車					12	3						7	22
ポンプ車					13	3						13	29
はしご車													
指揮車					4	2						3	9
救急車					13	3						13	29
その他					11	6						10	27
団車両													
合計					53	17						46	116

市町別事故種別活動件数

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
八幡浜市		10							10	20
伊方町		2	2						2	6
西予市三瓶町			1						1	2
合計		12	3						13	28

月別事故種別活動件数

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
1月										
2月		2							1	3
3月		2							1	3
4月		1	1						2	4
5月		2							2	4
6月			1						1	2
7月									1	1
8月		2								2
9月		1							2	3
10月		2								2
11月									3	3
12月			1							1
合計		12	3						13	28

曜日別事故種別活動件数

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
月		2	2						4	8
火		2							1	3
水		1	1							2
木		1								1
金		2							2	4
土		3							5	8
日		1							1	2
合計		12	3						13	28

氣 象 編

令和 6 年 月 別 気 象 状 況 表

観測所名 八幡浜地区施設事務組合消防本部

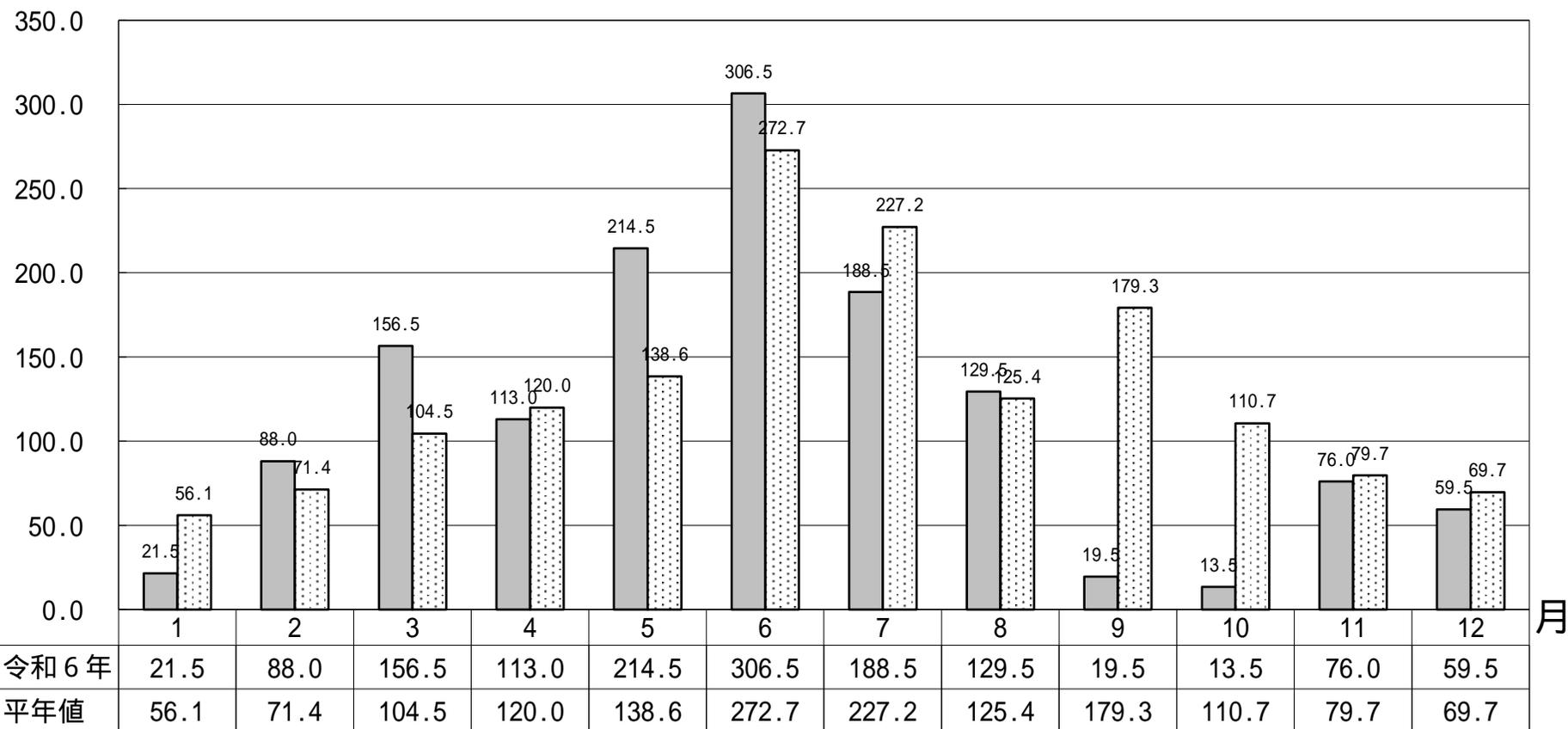
種別 月別	気温 ()			降雨量	湿 度 (%)				天 気				風向・風速 (m/s)		
	平均	最高	最低	(mm)	相対平均	実効平均	最高相対	最低相対	晴	曇	雨	雪	最多風向	平均風速	最大風向・風速
1	8.0	20.0	-1.2	21.5	65.4	65.2	96.6	29.2	14	13	3	1	東北東	2.1	西南西 - 20.7 m/s
2	9.9	21.6	1.7	88.0	69.2	69.7	97.1	31.6	9	15	5	0	東北東	2.0	東北東 - 15.6 m/s
3	10.7	24.1	-0.1	156.5	64.0	63.7	97.7	10.2	15	10	6	0	東北東	2.0	西南西 - 9.8 m/s
4	17.5	26.0	6.8	113.0	74.7	73.2	97.5	17.8	7	20	3	0	東北東	1.6	東北東 - 18.1 m/s
5	19.5	31.5	11.0	214.5	74.8	74.0	99.9	14.5	15	12	4	0	北東	2.2	東北東 - 20.2 m/s
6	22.9	32.0	14.9	306.5	85.6	82.3	99.9	35.9	8	13	9	0	北東	1.8	西南西 - 13.7 m/s
7	27.5	34.6	21.1	188.5	86.0	86.7	99.9	46.3	14	14	3	0	北東	2.1	西南西 - 13.4 m/s
8	28.3	36.0	24.0	129.5	77.9	76.6	96.4	44.1	16	10	5	0	北東	1.8	北東 - 18.3 m/s
9	26.8	35.4	19.4	19.5	73.5	72.5	96.0	33.6	14	16	0	0	東北東	1.6	東北東 - 13.0 m/s
10	19.1	28.3	11.7	13.5	62.4	63.2	95.0	27.2	19	11	1	0	東北東	2.0	西南西 - 14.4 m/s
11	14.7	27.5	5.7	76.0	65.8	65.9	96.3	29.5	15	13	2	0	北東	2.3	西南西 - 21.2 m/s
12	7.6	18.7	0.0	59.5	69.5	70.3	99.4	34.2	9	17	1	4	北東	2.8	西南西 - 27.3 m/s
計	平均	最高	最低	合計	平均	平均	最高	最低	計	計	計	計	最多風向	平均風速	最大風向・風速
	17.7	36.0	-1.2	1,386.5	72.4	71.9	99.9	10.2	155	164	42	5	北東	2.0	西南西 - 27.3 m/s

月別降雨量

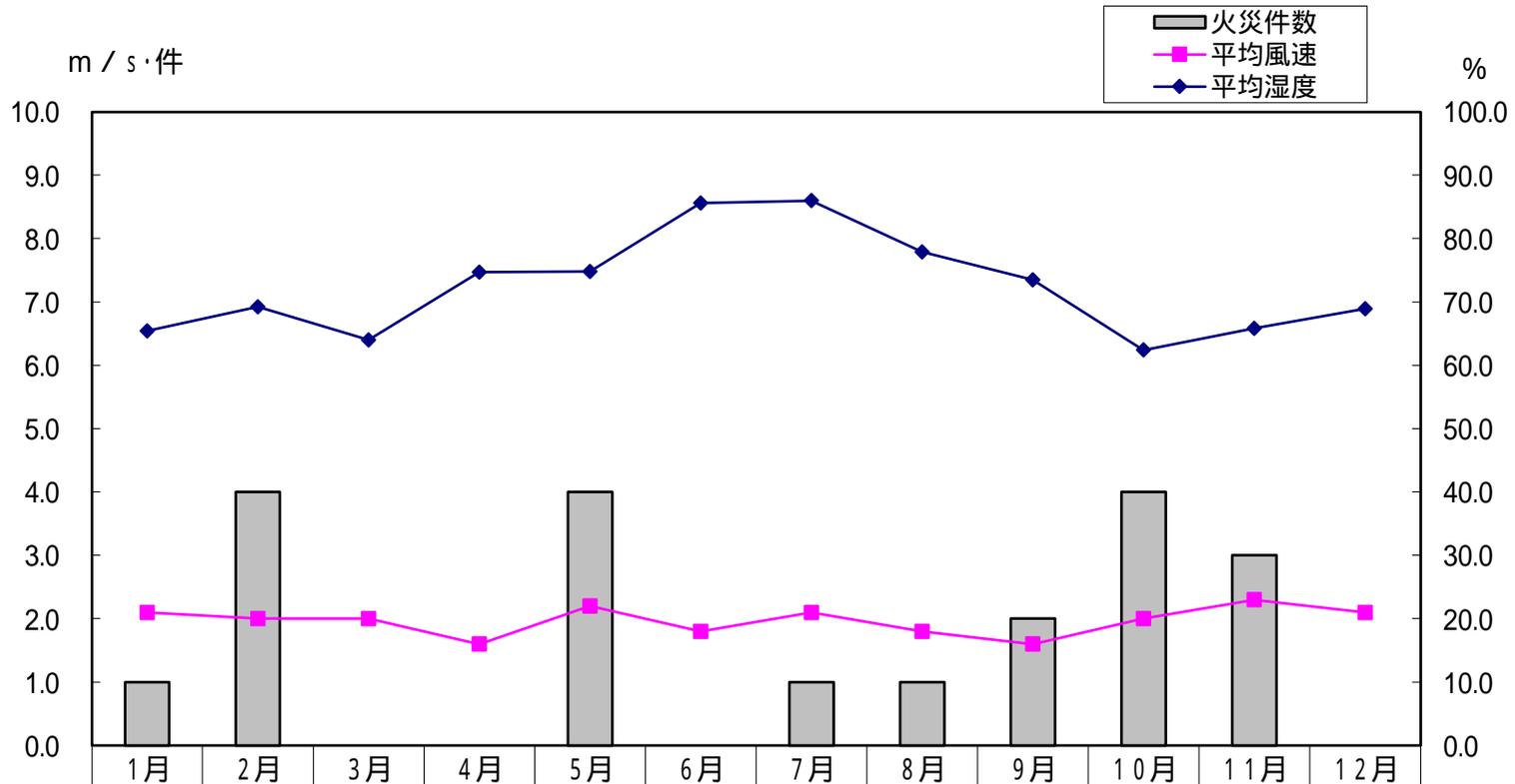
年間総雨量, .mm

雨量

□令和6年 □平年値



令和6年 月別火災発生状況と気象の関係

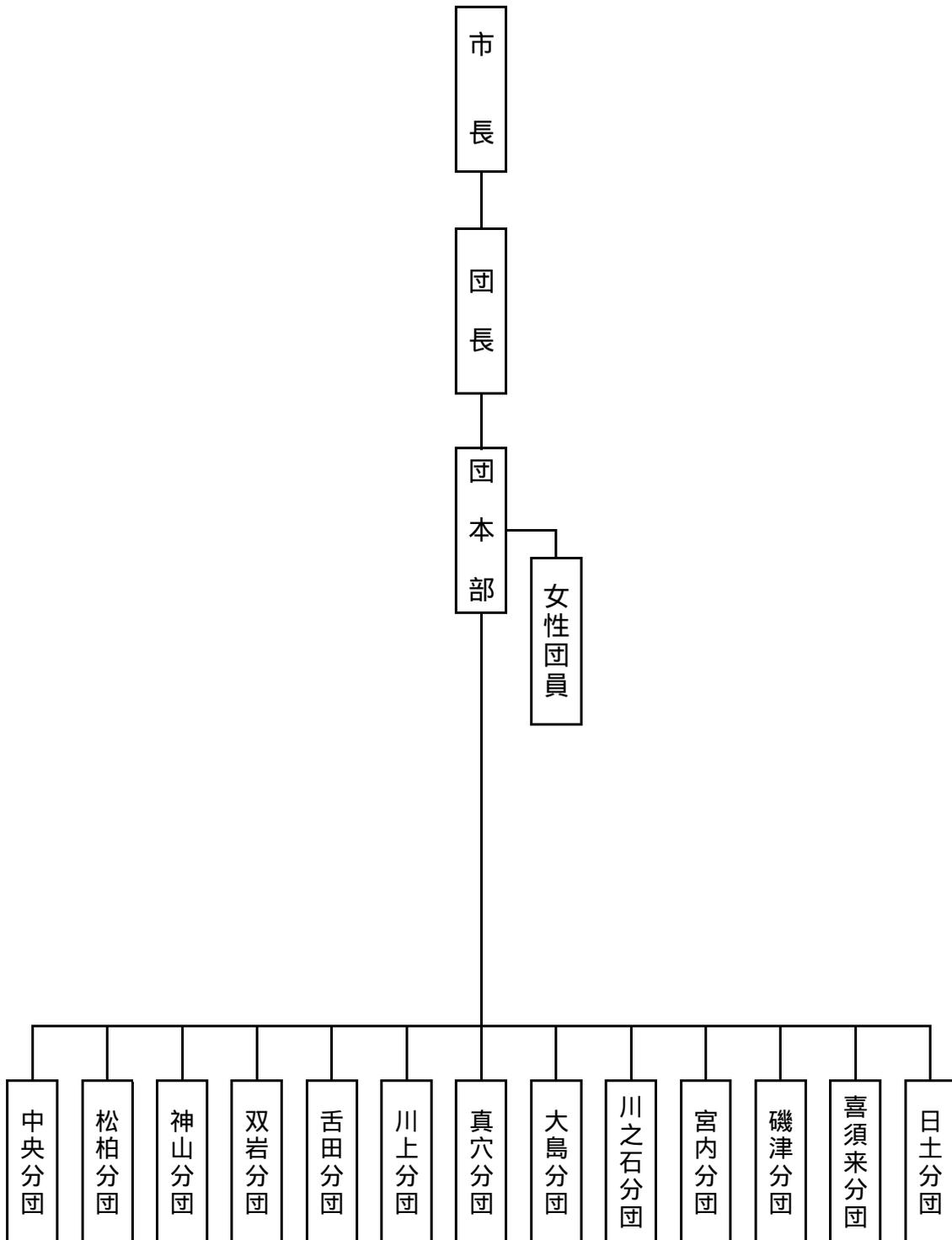


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 火災件数	1	4	0	0	4	0	1	1	2	4	3	0
■ 平均風速	2.1	2.0	2.0	1.6	2.2	1.8	2.1	1.8	1.6	2.0	2.3	2.1
◆ 平均湿度	65.4	69.2	64.0	74.7	74.8	85.6	86.0	77.9	73.5	62.4	65.8	68.9

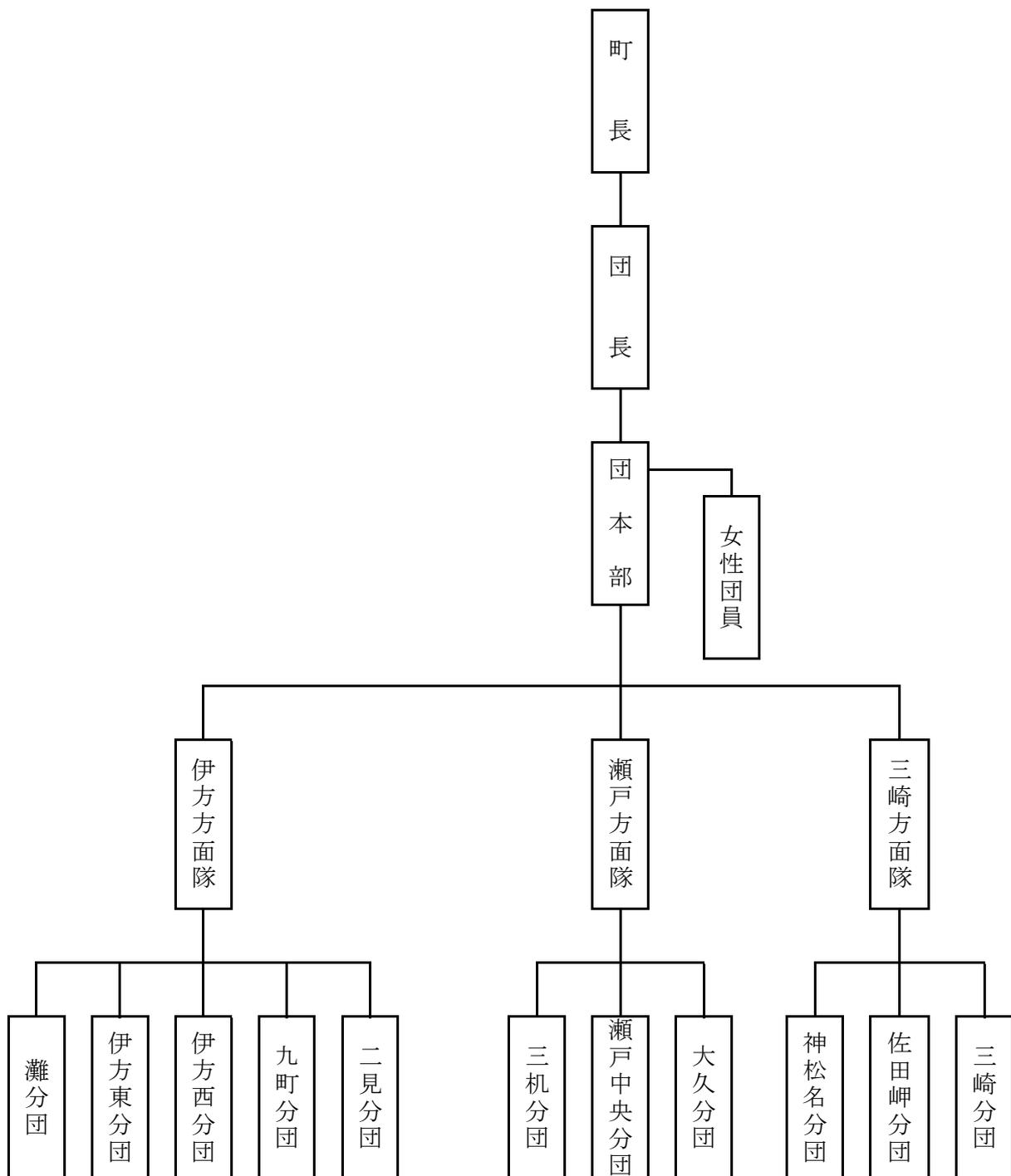
消 防 団 編

消 防 団 の 機 構

八幡浜市



●伊方町



消防団員の人員並びに装備

（令和 7年 4月 2日現在）

市 町 別	人 員									消 防 施 設				
	定 員	実 員	階 級 別							消 防 ポ ン プ 自 動 車	小積 型 動 力 載 ポ ン プ 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他	計
			団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員					
八幡浜市	757	683	1	5	24	13	35	112	493	14	25	27	3	69
伊方町	544	453	1	7	20	11	37	116	261	7	38	49		94
計	1,301	1,136	2	12	44	24	72	228	754	21	63	76	3	163

平成25年4月、八幡浜市消防団条例の一部が改正され、支援団員制度が発足した。（R7.4.2時点：68人）

平成26年12月、伊方町消防団活動支援員設置要綱が策定され、活動支援員制度が発足した。（R7.4.1時点：93人）

消防団員の年齢構成

(令和 7年 4月 2日現在)

市町別	年齢 合計	20	21	26	31	36	41	46	51	56	平均 年齢
		歳 以下	}	}	}	}	}	}	}	歳 以上	
八幡浜市	683	1	15	62	87	114	144	98	76	86	43.3
伊方町	453	2	16	42	65	66	71	83	46	62	45.9

消防団員の在職年数

(令和 7年 4月 2日現在)

市町別	在職年数 計	5	5	10	15	20	25	30
		年 未 満	}	}	}	}	}	年 以 上
八幡浜市	683	98	142	151	87	113	47	45
伊方町	453	69	68	88	69	72	51	36

消防団員年報酬

(令和 7年 4月 2日現在)

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
市町別	円	円	円	円	円	円	円
八幡浜市	164,800	126,400	95,100	51,200	42,100	37,900	36,500
伊方町	134,000	100,000	65,000	45,000	42,000	39,000	36,500

消防団員出動手当

(令和 7年 4月 2日現在)

区分	水 火 災 出 動	警 戒 出 動	訓 練 出 動	そ の 他
市町別	円	円	円	円
八幡浜市	4時間未満 4,000	2時間未満 2,000	2時間未満 2,000	2,000
	6時間未満 6,000	2時間以上 3,500	2時間以上 3,500	
	6時間以上 8,000			
伊方町	4時間未満 4,000	2時間未満 2,000	2時間未満 2,000	2時間未満 2,000
	6時間未満 6,000	2時間以上 3,500	2時間以上 3,500	2時間以上 3,500
	6時間以上 8,000			

捜索活動については水火災出動と同様(八幡浜市)

捜索活動については水火災出動と同様(伊方町)